



大潟村勢要覧

資	料	編
---	---	---



2023(令和5)年度 (R6.3作成)



大湊村勢要覧

資	料	編
---	---	---

目 次

大湊村前史 …… 1

村のあゆみ …… 2

村の行政統計 …… 17

(1) 自然・人口 …… 17

(2) 歴代村長・議長 … 20

(3) 財 政 …… 21

(4) 生活環境 …… 23

(5) 産 業 …… 25

(6) 教育文化 …… 27



大潟村前史



ヤンセン教授



八郎潟空撮



ボーリング調査



作業中の浚渫船

昭和 14 年 (1939)	
	第二次世界大戦勃発 (～ 1945)
昭和 16 年 (1941)	
	太平洋戦争開戦
昭和 17 年 (1942)	
	食糧管理法が制定される
昭和 20 年 (1945)	
	広島・長崎に原爆投下
	日本がポツダム宣言を受諾
	第二次世界大戦が終結
	戦後の混乱で、食糧・生活物資が不足
	農地改革が始まる
昭和 23 年 (1948)	
	農業協同組合が設立
昭和 26 年 (1951)	
9月	サンフランシスコ平和条約・日米安全保障条約に日本が調印
昭和 27 年 (1952)	
7月	農林省が秋田市に八郎潟干拓調査事務所を設置、干拓計画作成に着手
昭和 28 年 (1953)	
2月	周辺漁民が「八郎潟干拓反対同盟会」を結成
7月	周辺 14 町村の干拓賛成派が「八郎潟利用開発期成同盟会」を結成
8月	吉田茂首相が保利農相にオランダの技術者の招致を命じる 農林省がオランダを訪問、干拓技術協力を要請
昭和 29 年 (1954)	
4月	オランダからヤンセン教授、フォルカー技師が来日し、八郎潟を視察
5月	ヤンセン教授視察の結果に基づき、ヤンセン案が提案される
7月	ヤンセンレポート「日本の干拓に関する所見」が農林省に提出される 農林省がオランダを訪問、干拓技術協力を改めて要請
昭和 30 年 (1955)	
4月	「八郎潟干拓反対同盟会」が解散、新たに「八郎潟沿岸漁業連合会」を結成し、漁業補償の要求を開始
9月	県土地改良部に八郎潟干拓推進事務局が設置され、局長に嶋貫隆之助商工課長を起用
昭和 31 年 (1956)	
2月	八郎潟周辺 3カ所で、漁民大会開催。小畑勇二郎知事が参加して八郎潟干拓の必要性を説明、「漁業補償は納得のいこう責任を持って行う」こととする フォルカー技師が技術援助のため来日、八郎潟を視察
3月	ヤンセン教授来日
4月	農林省と NEDECO (オランダ対外技術援助機関) との間で技術援助開始を締結
昭和 32 年 (1957)	
3月	農林省が「八郎潟干拓事業計画」を完成
8月	八郎潟漁業補償交渉が始まる
9月	八郎潟干拓事業着工
12月	周辺 25 漁協約 3 千人と漁業補償まとまる
昭和 33 年 (1958)	
8月	漁業用財産等の補償交渉が決まる 八郎潟干拓事業起工式を挙行
昭和 34 年 (1959)	
6月	南部排水機場・防潮水門の工事着手
昭和 36 年 (1961)	
3月	防潮水門が完成
昭和 37 年 (1962)	
4月	鹿渡橋梁「新生大橋」渡初式を挙行
9月	ヤンセン教授が八郎潟を視察
昭和 38 年 (1963)	
9月	赤城宗徳農相が干拓工事を視察
10月	西部承水路堤防締切り完了 東部承水路右岸堤防締切り完了 南部排水機場、北部排水機場完成
11月	正面堤防締切り完了 中央干拓地干陸に向け、南部排水機場で排水を開始
昭和 39 年 (1964)	
1月	新船越水道が完成
3月	ヤンセン教授が干拓工事を視察
7月	新村の名称として「大潟村」が選考決定
9月	大潟村の設置について自治大臣が告示



村のあゆみ

年	月 日	村 内	月 日	村 外
昭和39年 (1964)	9月15日	八郎潟干陸・新村設置記念式典	1月29日	インスブルックオリンピック開幕
	10月1日	大潟村発足（村長執務執行者に嶋貴隆之助氏） 秋田県庁内に役場を設置（人口6世帯14人）	6月16日	新潟地震が発生
昭和40年 (1965)			10月10日	東京オリンピック開幕（日本勢 金16、銀5、銅8）
	4月1日	弘戸小学校に小学校児童1名委託	11月9日	佐藤栄作内閣が発足
	4月5日	役場が秋田県自治会館に移転	2月7日	米空軍がベトナム爆撃を開始
昭和41年 (1966)	8月2日	八郎潟新農村建設事業団発足	6月1日	福岡県山野炭坑でガス爆発、死者237名
	5月21日	中央干拓地干陸完了	11月19日	戦後初の赤字国債を発行
	9月1日	秋田県農協連大潟村総合事務所を訓練所内に開設	2月4日	全日空機が羽田沖に墜落、死者133名 （3月4日 カナダ航空機死者64名・3月5日 BOAC 機死者124名と航空機事故相次ぐ）
昭和42年 (1967)	11月10日	入植指導訓練所・第1次入植訓練生入所式	8月20日	中国で文化大革命が始まる
	11月	第1次入植者入村（56名）	6月5日	中東戦争勃発、イスラエルが電撃的勝利
	11月25日	大潟村新村建設協議会を結成（会員56名、初代会 長に津島信男氏）	10月8日	羽田乱闘事件が発生（佐藤栄作首相のベトナム訪 問を反対）
	12月1日	秋田県農協連大潟村総合事務所が完成移転	10月20日	吉田茂元首相が死去、戦後初の国葬が行われる
	12月1日	水道・下水道事業を開始	—	ベトナム戦争の拡大激化
	12月26日	総合中心地に役場庁舎が完成移転	—	自動車保有台数1,000万台を突破
昭和43年 (1968)	2月1日	診療所を役場庁舎内に開設	2月6日	グルノーブルオリンピック開幕
	3月1日	五城目警察署大潟村警察官連絡所を役場庁舎内に開設	5月19日	田沢湖畔で全国植樹祭を開催
	3月28日	大潟村村政審議会を設置、審議委員7名を委嘱（初 代会長に津島信男氏）	6月15日	東京大学の学生が安田講堂を占拠、この年から翌 年まで一連の学園紛争が続く
	4月15日	簡易保育所を役場庁舎内に開設（保育児27名、10 月まで）	6月26日	小笠原諸島が日本に復帰
	6月28日	大潟村消防団結団（団員15名、初代団長に児玉邦 男氏）	8月8日	日本初の心臓移植手術が札幌医科大学で行われる
	7月25日	大潟村清風会（老人クラブ）を結成（会員44名）	8月20日	ソ連・東欧がチェコの民主化を制圧
	9月1日	第1回村民運動会	10月12日	メキシコシティーオリンピック開幕（日本勢 金 11、銀7、銅7）
	9月10日	カントリーエレベーター1号基完成	—	ゴールドラッシュと国際通貨危機
	11月1日	大潟小・中学校入校式を挙行（小学校6学級52名、 中学校3学級17名）		
	11月	第2次入植者入村（86名）		
昭和44年 (1969)	1月1日	大潟幼稚園を開園（2学級24名）	1月19日	東大安田講堂の学生封鎖を機動隊が解除
	1月15日	大潟村青年会を結成（会員54名）	7月20日	米国の宇宙船アポロ11号が人類初の月面着陸に成功
	1月29日	大潟小学校舎が完成	9月21 ～25日	機能代市の連続放火事件（9件）発生
	4月1日	八郎潟中央干拓地水管理区を設立	10月29日	人工甘味料チクロに発ガン性の疑い、食品・医薬 品への使用を禁止
	7月1日	村章を制定	11月21日	1972年の沖縄返還が決まる（佐藤栄作首相・ニク ソン大統領の日米首脳会談）
	7月22日	大潟村婦人会が結成（会員140名）	11月24日	米軍が南ベトナムから段階的撤退を開始
	8月2日	秋田県農業大博覧会（八郎潟会場）を開催（～9月25日）		
	8月18日	第1回盆踊り大会		
	8月27日	天皇・皇后陛下（昭和天皇）行幸啓		
	9月7日	第1回八郎潟干拓記念駅伝大会を開催（一般12 チーム高校7チームが参加）		
	9月30日	大潟村中央公民館を開館（完成7月22日、秋田県 農業大博覧会八郎潟館として利用）		
	11月	第3次入植者入村（175名）		
	11月27日	大潟村社会福祉協議会を設立		
昭和45年 (1970)	3月23日	八郎潟カントリーエレベーター公社を設立	2月5日	米の減反政策が始まる（秋田県への減反率7.14%）
	8月3日	大潟村防除対策協議会を設立	3月14日	日本万国博覧会EXPO'70を開催
	9月1日	大潟村ほか2町衛生処理組合を設立	～9月13日	
	9月29日	大潟村農業協同組合を設立	3月31日	日航機「よど号」ハイジャック事件が発生
	10月28日	皇太子ご夫妻が初来村	5月15日	秋田大学医学部がスタート
	11月	第4次入植者入村（143名）	11月25日	三島由紀夫事件（クーデター未遂）が発生 公害が深刻化
			—	

年	月 日	村 内	月 日	村 外
昭和46年 (1971)	2月1日 3月10日 3月31日 4月23日 6月2日	大潟簡易郵便局を役場庁舎内に開設 大潟中学校舎が完成 大潟村ほか2町衛生処理組合塵芥処理場が完成 大潟村診療所・母子保健センターを開設 世界各国の駐日大使・公使が来村	2月19 ～23日 7月30日 10月1日	第26回国体冬季スキー競技会が県営田沢湖スキー場で開催 岩手県雫石上空で自衛隊機と全日空機が空中衝突、死者162名 奥羽線秋田～青森間の電化全線開通
昭和47年 (1972)	7月18日 7月25日	三笠宮寛仁殿下が来村 中国農業農民代表団が来村	2月3日 2月19日 5月15日 5月30日 7月7日 8月26日	札幌オリンピック開幕（日本勢 金1、銀1、銅1） 連合赤軍「あさま山荘事件」が発生 沖縄本土復帰、沖縄県がスタート テルアビブ空港（イスラエル）乱射事件が発生 田中角栄内閣が発足（9月29日・日中国交回復） ミュンヘンオリンピック開幕（日本勢 金13、銀8、銅8）
昭和48年 (1973)	1月10日 4月1日 4月26日 5月11日 8月22日 8月28日	大潟幼稚園舎が完成 字・地番を設定 秋田県立農業短期大学が開校（5月30日に開学竣工式を挙行） 常陸宮ご夫妻が来村 大潟土地改良区を設立 墓地公園が完成	1月27日 5月15日 8月8日 10月6日 －	ベトナム戦争終結 男鹿県立自然公園が国定公園に昇格 金大中事件が発生 第4次中東戦争勃発、石油危機 物不足とインフレ
昭和49年 (1974)	1月17日 2月12日 4月4日 5月11日 10月16日 11月8日	大潟村警察官派出所が完成 大潟郵便局（特定局）が完成 第5次入植者訓練開始、11月入村（120名） 商店5店舗が開業（総合食品・精肉・鮮魚・日用雑貨・飲食） 駐日オランダ大使（T.P.ベルフスマ大使）夫妻が来村 村設置10周年記念式典	1月26日 3月1日 8月8日 12月9日 － －	秋田地方気象台始まって以来の豪雪を記録 鳥海山が153年ぶりに噴火 ニクソン大統領（米）がウォーターゲート事件で辞任 三木武夫内閣が発足 実質経済成長率が戦後初のマイナス成長（－0.5%） 石油危機により、公共料金続々値上げとインフレが加速
昭和50年 (1975)	2月20日 7月24日 8月 12月11日	商店3店舗が開業（理容・美容・衣料） 建設省（仮谷）国土庁（金丸）の両大臣来村 稲の作付け上限面積をめぐり、青刈り問題が発生（この年から一戸当たり15haの農地で田畑複合経営を開始） 全国花いっぱいコンクールで農林大臣表彰	4月30日 7月 ～8月 11月25日 － －	インドシナ戦争が終わる 7月中旬中央部、8月上旬県南、8月下旬県北で集中豪雨 奥羽本線全線電化スタート 景気どん底、就職難、国も地方も財政危機 秋田県稲作史上最高の豊作 （作況指数107、576kg反収）
昭和51年 (1976)	1月24日 3月24日 9月5日 9月17日 10月4日 10月21日 10月27日	稲の作付け上限面積が一戸当たり8.6haとされる 村議会議事堂が完成 設置選挙（村長・村議会議員選挙）を執行（初代村長に嶋貫隆之介氏と村議会議員16名が当選、任期は2年） 初めての村議会を開催（初代議長に津島信男氏を選出） 三笠宮ご夫妻が来村 農業委員会を設置（委員14名、初代会長に田中修一氏を選出） 八郎潟新農村建設事業完工式	1月31日 2月4日 7月17日 7月27日 9月9 ～14日 9月9日 12月25日 －	日本初の五つ子誕生 インスブルックオリンピック開幕 モントリオールオリンピック開幕 ロッキード事件で田中角栄前首相を逮捕 台風17号襲来（記録的な大雨で死者163名・長良川決壊） 毛沢東（中国）主席死亡（周恩来首相は1月8日に死去） 福田赳夫内閣が発足 北海道・東北で戦後最大の冷害
昭和52年 (1977)	3月31日 4月1日 4月1日 4月1日	国営八郎潟干拓事業・八郎潟新農村建設事業完工 秋田県農業試験場大潟支所・昭和改良普及所・八郎潟基幹施設管理事務所・秋田農林事務所大潟土地改良駐在所を設置 八郎潟周辺保健体育施設組合を設立 集落地内の土地表示を変更	9月3日 9月28日 11月2日 12月15日 －	王貞治選手（巨人軍）ホームラン756号の世界記録を達成 日本赤軍の日航機乗取り事件発生 秋田県種苗交換会が1世紀（第100回）を迎える 円が急上昇、日本経済を直撃、1ドル240円を割る 秋田県稲作史上最高の豊作 （作況指数108、583kg反収）
昭和53年 (1978)	3月31日 7月1日 8月 8月6日 11月16日 11月25日 12月	八郎潟新農村建設事業団が解散 大潟村営農対策協議会を設置（54年5月まで営農課題を検討） 稲の作付け上限面積をめぐり、青刈り問題発生 第2回目の村長・村議会議員選挙（村長に宮田正植氏と村議会議員16名が当選、任期は2年） 幼小中学校創立10周年記念式典 大潟神社完成、大潟神社奉祝祭 方上地区入植者入村（9名）	5月20日 5月31日 7月25日 8月12日 10月31日 12月7日 －	新東京国際空港（成田空港）が開港 尾去沢鉱山が閉山 英国で世界初の試験管ベビーが誕生 日中平和条約を締結 円急騰、1ドル180円を突破 大平正芳内閣が発足 「サラ金」が社会問題化

年	月 日	村 内	月 日	村 外
昭和54年 (1979年)	4月24日 6月1日 8月10日 8月 9月9日 9月10日 11月30日 12月13日 12月20日	村民体育館・保育園が完成 保育園が開園（新入園児120名） 男鹿地区消防署大潟分署・防災センター完成 集中豪雨被害発生、畑作物等に大きな被害 第1回アムスメロン祭り 第1回大潟神社例大祭 小学校体育館が完成 初代村長の嶋貴隆之介氏が逝去、村葬（12月21日） 第一次大潟村発展基本構想を策定（昭和55年～60年度）	2月15日 2月28日 4月8日 6月28日 10月26日 12月28日 －	イランでイスラム改革、米大使館を占拠 米国スリーマイル島原発事故発生 秋田県新知事に佐々木喜久治氏が当選 主要先進国首脳会議（サミット）東京で開催 朴正熙大統領（韓国）が暗殺される ソ連軍がアフガニスタンへ侵攻 石油ショック、石油不足と価格の上昇
昭和55年 (1980)	4月30日 8月1～5日 8月23日 11月15日	武藤嘉文農林水産大臣が来村 第7回東北キャンボリー大潟が村を会場に開催 第3回村長・村議会議員選挙（村長に宮田正植氏と村議会議員16名が当選、これ以降任期は4年となる） 村民野球場が完成（56年8月1日にオープン）	2月13日 7月17日 7月19日 9月9日 11月4日 －	レークプラシッドオリンピック開幕（日本勢 銀1） 大平正芳首相の急死（6月12日）に伴い、鈴木善幸内閣が発足 モスクワオリンピック開幕（36カ国がボイコット） イラン・イラク戦争が勃発 王貞治選手（巨人軍）が現役引退 全国的に冷害、作況指数87（秋田県99）
昭和56年 (1981)	3月 7月 8月22 ・23日	BC地区小麦圃場330haが融雪水による冠水で大きな被害 長雨豪雨により小麦に大きな被害 台風15号により農作物と防災林に大きな被害（農作物では長雨豪雨被害と併せて45億円の被害、ポプラの被害木41,200本を伐採処理）	6月26日 10月6日 10月16日 12月4日 －	新秋田空港が開港 サダト大統領（エジプト）が暗殺される 北炭夕張新鉱でガス突出事故が発生、死者93名 行政改革特例法が成立 稲作が2年続きの冷害（県作況指数88の著しい不況）
昭和57年 (1982)	2月1日 3月31日 6月6日 12月10日	新水源（方上地区正面堤防からの浸透水）から給水を開始 大潟村ほか2町衛生処理組合清掃センター（ゴミ焼却処理施設）が完成 第1回八郎湖クリーンアップ作戦を実施（2市10町1村が参加） 保健センターが完成（58年1月オープン）	4月2日 ～7月13日 7月23日 8月8日 10月5日 11月2日	フォークランド紛争（アルゼンチン） 長崎市で集中豪雨による大水害、死者・行方不明者299名 参議院選挙に比例代表制を導入 小畑勇二郎前県知事が死去、県民葬を行う 中曽根康弘内閣が発足
昭和58年 (1983)	5月26日 6月24 ～26日 8月3日	日本海中部地震（マグニチュード7.7）が発生、堤防・道路・農業施設等に甚大な被害 東北漕艇選手権大会が中央幹線排水路を会場に開催（高校36校・一般24チーム） 秋田県畜産農業協同組合連合会方上繁殖センターが完成	9月1日 10月9日 10月12日 － －	大韓航空機がサハリン沖上空でソ連戦闘機により撃墜 ラングーン（ビルマ）韓国要人の暗殺テロ 田中角栄元首相にロッキード事件で有罪判決 世界各地で異常気象、アフリカでは史上最悪の干ばつ 全国的に中学校の校内暴力が際だつ
昭和59年 (1984)	4月 4月27日 8月1 ～5日 8月26日 11月9日	村創立20周年記念並木の村構想事業を実施（昭和63年まで桜・梅・イチョウ計6,600本を植栽、約23kmにわたる並木が完成） 村民憲章・村民の歌・村の木・花・鳥を制定 全国高等学校総合体育大会（インターハイ）漕艇競技大会 第4回村長・村議会議員選挙（村長に宮田正植氏と村議会議員16名が当選） 村創立20周年記念式典	2月8日 3月18日 7月29日 7月31日 ～8月20日 10月31日 11月1日 － －	サラエボオリンピック開幕（日本勢 銀1） グリコ・森永脅迫事件が発生 ロサンゼルスオリンピック開幕（日本勢 金10、銀8、銅14） 全国高等学校総合体育大会（インターハイ）が秋田県で開催 インデラ・ガンジー首相（インド）が暗殺される 千円・5千円・1万円の新札を発行 秋田県稲作史上最高の豊作（作況指数108、613kg反収） アフリカの飢饉が深刻化
昭和60年 (1985)	3月31日 3月31日 10月7日 10月19日 10月30日 12月19日 12月19日	稲の作付け面積が条件付きで10haに拡大 大潟土地改良区事務所が完成 食糧事務所・秋田県が不正規流通米取り締まり（12月25日まで） 交通死亡事故ゼロ1,500日を達成、県警本部長表彰 八郎潟堤防災害復旧助成事業が完工 秋田県立農業短期大学附属生物工学研究所完成 第2次大潟村発展基本構想を策定（昭和61～平成3年度）	3月11日 3月16日 ～9月16日 4月1日 8月12日 9月19日 10月1日 －	ソ連新書記長にゴルバチョフ氏が就任 つくば科学万博が開催 電電・専売の両公社が民営化 日航ジャンボ機が群馬県御巢鷹山に墜落、死者520名・生存4名 メキシコ大地震（マグニチュード8.1）が発生 鳥海山ろく線が第3セクターで営業開始 稲の新品種「あきたこまち」を売り出す

年	月 日	村 内	月 日	村 外
昭和61年 (1986)	2月28日 3月10日 3月28日	防災行政無線通信施設が完成（4月1日開局） ふれあい遊創館が完成 日本海中部地震災害復旧事業が完工	4月26日 7月18日 ～8月24日 7月7日	チェルノブイリ（ソ連）で原発事故が発生 秋田博'86が開催 衆参同日選挙で自民党が歴史的勝利
昭和62年 (1987)	4月 4月 5月30日 11月30日 12月1日	一般勤労者46名に住宅・宅地を分譲（昭和63年度には6戸分） 商工関係新規業種を誘致（タクシー・住宅営繕・整骨） 稲の作付け上限面積が条件付き12.5haに拡大 役場庁舎増改築工事が完成（11月1日から新庁舎で執務開始） 大潟村21世紀農業確立プロジェクトに着手	1月29日 4月1日 11月16日 11月29日 －	落合博満選手（若美町出身：中日）に初の県民栄誉賞 国鉄が分割・民営化、J R各社が発足 竹下登政権が発足 大韓航空機がビルマ沖で爆破 地上げ屋の買い占めで、都心一等地の地価急騰
昭和63年 (1988)	2月26日 3月18日 3月25日 7月15日 8月26日 11月22日 12月19日	大潟村商工振興会を設立（会員16名） 大潟地区農免農道整備事業が完工 大潟村浄水場が完成 交通死亡事故ゼロ2,500日を達成、県知事及び県警本部長表彰（7月24日に死亡事故が発生し、2,508日でストップ） 第5回村長・村議会議員選挙（村長に宮田正旭氏と村議会議員16名が当選） 幼小中学校創立20周年記念式典 商店街再編整備事業が完工	2月13日 3月13日 4月10日 5月15日 8月20日 9月17日 12月 12月22日 －	カルガリーオリンピック開幕（日本勢 銅1） 青函トンネルが開通 瀬戸大橋が開通 ソ連軍がアフガニスタンから撤退を開始 イラン・イラクが国連の調停で停戦 ソウルオリンピック開幕（日本勢 金4、銀3、銅7） リクルート疑惑拡大（宮沢喜一蔵相・真藤恒NTT会長が辞任） 消費税の導入を柱とする税制改革法案が臨時国会で成立 冷害で秋田県の作況指数93の不良に
平成元年 (1989)	2月26日 4月1日 4月7日 6月10日 6月30日 7月24日 11月25日	農協会館が完成 大潟村観光物産振興公社を設立 全国農協中央会水田農業確立対策中央本部委員（23名）が来村 汚水中継ポンプ場が完成 温泉ボーリング工事が完了（地下1,000mまでボーリング約40℃の温泉が毎分70ℓ自噴） 大潟村特産品センターが完成（8月1日オープン） 花いっぱい運動で内閣総理大臣表彰	1月7日 4月1日 6月3日 6月4日 6月18日 7月23日 8月10日 －	昭和天皇が崩御、平成に改元 秋田内陸線が全線開通 宇野宗佑内閣が発足 中国天安門事件が発生、民主化を圧殺 ビルマがミャンマーに国名変更 参院選で社会党大躍進（消費税めぐり与野党攻防） 海部俊樹内閣が発足 東欧に民主化改革の大波、11月9日にベルリンの壁崩壊
平成2年 (1990)	3月15日 9月9日 10月10日 10月30日 12月21日	「15ha全面水田取り扱い・県内一般農家並の転作率」が実現 第1回全日本ローラースキー大会 村創立25周年記念式典 農地交換分合事業が完了 読売巨人軍に阿部茂樹選手入団	5月15日 8月～12月 10月3日 11月12日 11月17日 －	ミネソタ州立大学機構秋田校の開校 イラクがクウェートに侵攻、湾岸戦争に発展 ドイツ統一国家「ドイツ連邦共和国」誕生 天皇陛下の即位の礼（22日大嘗祭） 雲仙・普賢岳噴火 フロン全廃CO ₂ 削減で地球環境問題前進
平成3年 (1991)	2月4日 2月8日 9月16日 9月25日 10月19日 10月27日 12月21日	保健体育施設用地60haを取得 温泉施設「ポルダー潟の湯」オープン 第1回全日本選手権チームロードレース大潟大会 アキタ・バイオミックス・エリアがオープン 八郎潟干拓の父フォルカー博士来村 大潟村イメージソング「星女（ほしびと）よ」制作・発表 大潟村総合発展計画を策定（平成4～9年度）	1～4月 5月14日 6月15日 7月25日 8月～12月 9月 11月5日 11月29日	湾岸戦争 信楽高原鉄道で衝突事故（死者42名、負傷者614名） 比のピナツボ火山噴火 秋田自動車道秋田～横手間が開通 ソ連で政変・共産党解体・連邦解体 台風19号で死者62名、日本各地で大被害 宮沢喜一政権が発足 大館能代空港が第6次空港整備事業に組み入れられる

年	月 日	村 内	月 日	村 外
平成 4 年 (1992)	3 月31日	入植記念碑「煌風の途」を南の池公園内に建立	2 月 8 日	アルペールビルオリンピック開幕（日本勢 金1、銀2、銅4）
	3 月31日	多目的運動広場「ポルダープレーン」が完成	3 月31日	秋田・盛岡間のミニ新幹線化事業に着手
	4 月 1 日	ふれあい健康館がオープン	4 月29日	米国ロサンゼルス市で黒人市民が大暴動、11人死亡、170人負傷
	6 月12日	オランダ王国ドロンテン市との友好都市宣言に調印 記念事業として「オランダフェステバル」を開催 (14日までの3日間)	6 月15日	P K O 協力法が成立（カンボジアへ自衛隊を派遣）
	8 月23日	第6回村長・村議会議員選挙（村長に宮田正旭氏が当選、村議会議員16名が無投票当選）	7 月25日	バルセロナオリンピック開幕（日本勢 金3、銀8、銅11）
平成 5 年 (1993)	8 月27日	皇太子殿下が大潟村に初の行啓	9 月 1 日	ハタハタの3年間全面禁漁
	12月18日	コメ輸入自由化反対自治体宣言	9 月12日	日本人宇宙飛行士毛利衛さんを乗せたスペースシャトル、エンデバー打ち上げ
			10月16日	羽後銀行と秋田あけぼの銀行が平成5年4月の合併を決め、発表
			—	佐川事件で政界に激震、政治不信が頂点に
平成 6 年 (1994)	4 月 1 日	コミュニティ研修施設「ポルダー研修館」がオープン	4 月 1 日	北都銀行がスタート
	6 月 4 日	B & G 大潟海洋センター（上屋付きプール）がオープン	6 月 9 日	皇太子殿下小和田雅子さんとご成婚
	8 月 1 ～3 日	第1回「ワールド・ソーラーカー・ラリー・ジャパン・イン・オオガタ」	7 月12日	北海道南西沖地震（M7.8）が発生
	8～10月	冷害等の異常気象で農作物に被害	8 月 9 日	自民党の単一支配体制が崩れ、細川護国連立政権が誕生
	9 月12日	ポルダー潟の湯、入館者100万人達成	8 月15日	浅利純子選手（鹿角市出身）が世界陸上選手権（女子マラソン）で優勝
平成 7 年 (1995)			12月 9 日	ブナ原生林・白神山地がユネスコの世界遺産に登録
			12月15日	関税貿易一般協定（ガット）の多角的貿易交渉（ウルグアイ・ラウンド）が決着
			—	冷害で秋田県の稲作は戦後最悪の不作（作況指数83）
平成 8 年 (1996)	4 月 1 日	機構改革に伴い「ソーラー課」を新設	2 月12日	リレハンメルオリンピック開幕（日本勢 金1、銀2、銅2）
	4 月11日	青少年ふるさと交流館（仮称）及び大潟スポーツレクリエーション宿泊施設建設に着手	2 月25日	米の品薄傾向が続く中、県内においても外国産米の販売開始
	4 月17日	専用トレーニングコース「大潟村ソーラースポーツライン」が竣工。世界初のソーラーカー専用コースとして、国際ソーラーカー連合（I S F）の認定を受ける（総延長約31km）	4 月20日	秋田ふるさと村・かまくららんどが開村
	5 月17日	新嘗祭献穀田に選ばれた加藤徳之助氏の圃場で、御田植祭が行われる	4 月26日	名古屋空港で中華航空エアバス墜落、死者264名
	5 月18日	第1回「菜の花祭り」（22日まで）	4 月28日	羽田孜連立内閣が発足
平成 9 年 (1997)	7 月28 ～30日	第1回「ワールド・ソーラーバイシクル・レース」	5 月 1 日	F 1 レーサー、アイルトン・セナ激突死
	7 月30日	「'94ワールド・ソーラーカー・ラリー・イン・アキタ」	5 月 9 日	南アフリカ共和国、ネルソン・マンデラ氏を初の黒人大統領に選出
	～8 月1 日		6 月30日	村山富市連立政権内閣が誕生
	10月 1 日	村創立30周年記念式典	7 月 9 日	日本人宇宙飛行士向井千秋さんを乗せたスペースシャトル、コロンビア打ち上げ
	10月13日	村消防団が第14回全国消防操法大会「ポンプ車の部」で準優勝	9 月 4 日	関西国際空港誕生
平成 10 年 (1998)	11月 6 日	温泉ボーリング工事（2号井）で温泉掘削に成功	10月13日	大江健三郎氏にノーベル文学賞
	11月17日	学校給食の実績が認められ、文部大臣賞受賞	12月12日	若田光一さんが平成7年秋打ち上げの米スペースシャトル搭乗員に決定
			—	前年の冷害に伴うコメ不足が顕著になり、スーパーなどに消費者の列ができる
平成 11 年 (1999)	2 月 2 ～5 日	1 月17日発生した阪神大震災に村職員2名を現地へ派遣	1 月17日	阪神大震災
	2 月20日	大潟村、1994年度「毎日・地方自治大賞」奨励賞を受賞	2 月13日	米大リーグ、ロサンゼルス・ドジャースが前近鉄・野茂英雄投手の入団を正式表明
	2 月28日	(株)ルーラル大潟が設立	3 月20日	「地下鉄サリン事件」発生
	3 月23日	男鹿地区消防署大潟分署の新庁舎が完成、新たに消防ポンプ自動車1台を配備	4 月 6 日	東北初の場外舟券売場「ボートピア河辺」オープン
	5 月 7 日	1995「ワールドエコノムーブ」	4 月28日	サハリン地震で約2千人死亡
平成 12 年 (2000)	6 月 8 日	村議会6月定例会で、議員定数2名の減員可決	5 月16日	オウム真理教教祖、麻原彰光逮捕
	7 月17日	宿泊施設の愛称を募集「サンルーラル大潟」に決定	8 月29日	高速増殖炉「もんじゅ」、初の発・送電
	7 月22・23日	「'95ワールド・ソーラーバイシクル・レース・イン・アキタ」	11月 1 日	53年間続いた食糧管理法が廃止、新食糧法施行
	7 月28 ～30日	「'95ワールド・ソーラーカー・ラリー・イン・アキタ」	—	中仏核実験に抗議の渦
	8 月11日	標高0mの日本一低い山「大潟富士」の山開き		
平成 13 年 (2001)	10月 6 日	保健事業の推進が認められ、厚生大臣表彰受賞		

年	月 日	村 内	月 日	村 外
平成 8 年 (1996)	2 月 26 日	大潟村ふるさと交流施設が完成	1 月 11 日	橋本龍太郎連立政権内閣が誕生
	2 月 27 日	「パンプキンパイ」が農水省食品流通局長賞受賞	1 月 19 日	社会党が「社会民主党」へ党名変更、社会党50年の歴史に幕
	4 月 26 日	サンルーラル大潟グラランドオープン	2 月 6 日	第45回全国高校スキー大会、花輪スキー場で開催
	5 月 27 日	県内市町村のトップを切って戸籍事務の電算処理がスタート	3 月 11 日	秋田県、公費乱用問題で三役と幹部職員で返還する方針発表
	6 月 16 日	ポルダー潟の湯、入館者200万人を達成	3 月 23 日	台湾初の直接選挙で、総統に李登輝氏
	6 月 20 日	B & G プール、村に無償譲渡	7 月 19 日	アトランタオリンピック開幕（日本勢 金3、銀6、銅5）
	7 月 18 日	ポルダーネット開局（市町村単独のインターネットプロバイダー開局は県内初）	8 月 29 日	「薬害エイズ」事件で元厚生省エイズ研究班長で前帝京大学副学長の安部英容疑者を逮捕
	7 月 24 ～26 日	東アジア・東南アジア太陽エネルギー国際会議開催、秋田宣言を採択	9 月 4 日	イスラエルのネタニヤフ首相とアラファト・パレスチナ解放機構（PLO）議長初会談、和平継続への決意表明
	8 月 25 日	第7回村長・村議会議員選挙（村長に宮田正暲氏が当選、村議会議員14名が当選）	11 月 25 日	佐々木喜久治秋田県知事辞意表明
	10 月 27 日 ～11 月 4 日	「ワールド・ソーラー・チャレンジ」（オーストラリア）で村の2チーム大健闘（ソーラーカーに「チーム潟郎」、ソーラーバイシクルに「ドリーミィボーイズ」出場）	12 月 17 日	「ペルー日本大使館公邸人質事件」発生
	11 月 10 日	第1次入植者、30周年記念式典	—	病原性大腸菌「O-157」全国的に猛威を振るう
平成 9 年 (1997)	4 月 1 日	容器包装リサイクル法施行により、ゴミ分別収集開始	1 月 2 日	島根県沖で、タンカーナホトカ号の重油流出事故発生
	5 月 21 日	サンルーラル大潟のライトアップ「照明普及賞・優秀施設賞」受賞	2 月 19 日	中国最高実力者、鄧小平氏死去（93歳）
	5 月 31 日	第1回「ウルトラフェスタin大潟」	3 月 11 日	茨城県東海村、動燃再処理工場爆発事故発生
	6 月 5 日	宮田正暲村長、秋田県町村会長に就任	3 月 22 日	秋田新幹線「こまち」開業
	7 月 1 日	情報公開スタート	4 月 1 日	消費税を5%に引き上げ実施
		診療所の新しい医師に福田進氏着任	4 月 20 日	寺田典城新秋田県知事誕生
	11 月 13 日	第2次入植者30周年記念式典	6 月 17 日	臓器移植法成立
	12 月 2 日	国営丹波東部農地防災事業起工式（総事業費430億円、平成19年完了予定）	6 月 28 日	「神戸男児殺害事件」で中3少年逮捕
	12 月 12 日	J A 新店舗「あぐりプラザおおがた」オープン	7 月 1 日	香港、155年振りに中国に返還
			7 月 23 日	秋田自動車道、東北自動車道と直結
			8 月 31 日	ダイアナ元英皇太子妃、交通事故死（36歳）
			9 月 5 日	'79ノーベル平和賞受賞マザー・テレサ死去（87歳）
平成10年 (1998)	1 月 28 日	「第2次大潟村総合発展計画」策定（実施年度10～15年度）	11 月 16 日	サッカー日本代表、W杯出場決定
	3 月 3 日	ポルダー大潟野菜グループ、支え合うくらしと農を育む婦人グループ表彰で優秀賞「農産園芸局長賞」受賞	11 月 24 日	土井隆雄さん、日本人初の宇宙遊泳
	3 月 7 日	大潟村消防団、日本消防協会最高栄誉賞「まとい」受賞	11 月 25 日	後松重栄選手（大曲工業）高校生として初の米大リーグ球団と入団契約
	6 月 26 日	大潟村消防団結団30周年記念式典を挙行	12 月 1 日	京都で地球温暖化防止会議開幕
	8 月 23 日	第3回東北中学校漕艇大会で大潟中学校クルー優勝	12 月 9 日	介護保険法成立
	9 月 26 日	第7回全国市町村交流レガッタ小見川大会で大潟村議員チーム議会議員の部で優勝	—	野村証券・第一勧銀・山一証券など総会屋への利益供与事件、次々と発覚
	10 月 5 日	宮田正暲村長、自治大臣表彰受賞	—	金融機関の経営破綻相次ぐ
	10 月 8 日	第16回全国消防操法大会ポンプ車の部準優勝	—	朝鮮民主主義人民共和国（北朝鮮）で食糧危機、各国から食糧支援
	10 月 23 日	干拓博物館建設工事・展示契約臨時議会で可決		
	11 月 1 日	幼・小・中学校創立30周年記念式典を挙行		
	11 月 1 ～2 日	お米フォーラム'98		
	11 月 12 日	大潟村青年会結成30周年		
	11 月 14 日	第3次入植者入村30周年		
	11 月 20 日	大潟村婦人会結成30周年		
			2 月 7 日	長野オリンピック開幕（日本勢 金5、銀1、銅4）
			2 月 25 日	韓国新大統領に金大中氏就任
			4 月 1 日	秋田県副知事に板東久美子氏就任
			4 月 18 日	エリツィン大統領来日、日ロ首脳会談開催
			4 月 20 日	県不正支出約44億円、全額返還決定
			5 月 11 日	インド地下核実験に各国から非難
			5 月 21 日	インドネシア、スハルト大統領辞任、ハビビ大統領誕生
			7 月 18 日	大館能代空港開港
			7 月 25 日	和歌山毒入りカレー事件発生
			7 月 30 日	小淵恵三内閣成立
			8 月 3 日	森吉町で日本ジャンボリー大会開催
			—	大蔵省、日銀職員による接待汚職に非難の声

年	月 日	村 内	月 日	村 外
平成11年 (1999)	2月17日 2月28日 3月25日 7月30日 ～8月1日 8月6日 8月22日 8月22 ～29日 9月10日 11月13日 12月2日	生涯学習奨励員協議会創立20周年記念式典 芸文協創立20周年記念式典 地域振興券交付 WSR全日本学生ソーラーカーチャンピオンシ ップ大会を新設、民間主導の大会となる 第3次大潟村総合中心地内村有地利用計画策定 第4回東北中学校漕艇大会で大潟中学校男女ク ルーアベック優勝 第45回桂宮杯全日本水上スキー選手権大会・第28 回ジャパンオープンウォータースキートーナメント 大潟村多目的グラウンド竣工記念式典 第4次入植者入村30周年を迎える 大木ミエさん（東2-3）村内初の100歳を迎える	1月1日 1月25日 3月3日 4月1日 5月26日 8月17日 9月30日	欧州11カ国に単一通貨ユーロ導入 厚生省、性的不能治療薬パイアグラを承認 「だんご3兄弟」発売 改正男女雇用機会均等法施行 新潟県トキ繁殖センターでヒナ誕生 トルコ北西部で地震、死者1万人以上 茨城県東海村で核施設臨界事故発生
平成12年 (2000)	2月19日 2月20日 4月1日 4月14日 4月28日 4月29日 6月26日 8月8日 8月25日 10月25日 11月27日	スケート場造成20周年記念式典 大潟村剣友会創立20周年記念式典 中央児童館（幼稚園施設利用）がスタート 産直センター「潟の店」がオープン 村創立35周年記念式典・干拓博物館、潟の店竣工式 干拓博物館がオープン 南部排水機場上棟式 第1回農業実践大学開講式 第8回村長・村議会議員選挙（村長に黒瀬喜多氏 が初当選、村議会議員14名が当選） 西部承水路水の入替え実施 WSR「国土庁官賞」受賞	1月10日 4月1日 4月1日 4月5日 4月15日 7月19日 8月1日 9月15日	祝日法改正により新成人の日（ハッピーマンデー） 介護保険制度がスタート 社団法人秋田県農業公社発足 森喜朗内閣発足 県内初の脳死判定による臓器移植 2,000円札発行 新デザインの500円硬貨発行 シドニーオリンピック開幕（日本勢 金5、銀8、 銅5）
平成13年 (2001)	3月27日 4月1日 4月1日 6月27日 6月30日 7月14 ～17日 8月16 ～26日 8月28日 9月1日 9月20日 10月22日 11月7日 11月10日 11月12日 12月5日 12月10日 12月30日	特別養護老人ホーム「ひだまり苑」 ケアハウス「ゆうゆう」開所式・竣工式 特別養護老人ホーム「ひだまり苑」ケアハウス「ゆう ゆう」オープン 機構改革に伴い「住民生活課」「福祉保健課」「産 業振興課」を新設 大潟村教育グリーンツーリズム第50回読売教育賞 「優秀賞」受賞 全国へ向けて「21世紀環境創造型農業宣言」を発信 第50回中学校総体で大潟中学校女子卓球部が全県優勝 アジアで初の第6回「ワールドゲームズ」パラシュー ティング・水上スキー競技、大潟村を会場に開催 干拓博物館入館者10万人突破 白鳥短歌会30周年記念式典 新南部排水機場、通水式 大潟村公民館が第54回全国優良公民館表彰 大潟村議会設置25周年記念「子ども議会」開催 村インターネット学校菜園活用委員会、第3回「朝 日のびのび教育賞」受賞 菜の花ロード「かおり100選」に選出される 耕心会創立10周年記念式典 若妻会・JA若妻部結成20周年記念式典 強風災害、20時間もの停電、倒木約5,500本など 被害総額1億6千万円にものぼる	2月20日 3月31日 4月26日 7月8日 9月4日 9月11日 10月29日 12月1日	海洋技術高校実習船が米帆船乗組員を救助 ユニバーサル・スタジオ・ジャパン（USJ）が 開業 小泉純一郎内閣発足 秋田市新市長に佐竹敬久氏初当選 東京ディズニーシーが開業 米国で同時多発テロ発生、世界貿易センターに民 間旅客機が激突 ソウル～秋田の国際定期航空便が就航 皇太子妃雅子様が女子「愛子」様ご出産
平成14年 (2002)	1月8日 1月10日 2月20日 2月26日	大潟村短期里親会30周年記念式典 大潟村新駐在所開所式 大潟村選挙管理委員会総務大臣表彰 大潟村情報ネットワーク協議会発足	1月1日 2月8日 2月28日 3月31日	EU12カ国で一斉にユーロ紙幣・硬貨流通開始 ソルトレークシティオリンピック開幕（日本勢 銀1、銅1） (株)イトウ倒産 県内では大型倒産が相次ぐ 台湾でマグニチュード7.3の地震発生

年	月 日	村 内	月 日	村 外
平成14年 (2002)	4月1日	機構改革により、教育委員会内に学校教育課・生涯学習課を設置、宿直を廃止、村長公用車を廃止	5月31日	日本・韓国でアジア初のサッカーW杯開幕
	4月1日	シルバー人材センター、幼稚園預かり保育、保育園一時保育がスタート	6月18日	秋田市大森山動物園キリンの子義足の「太陽」死す
	4月3日	寺田典城秋田県知事、市町村合併トークのため来村	10月15日	北朝鮮に拉致されていた生存者5名が一時帰国
	7月13 ～15日	全県中学校体育大会において大潟中女子卓球部団体優勝	12月1日	東北新幹線「盛岡～八戸」間開業 新車両名は「はやて」
	8月2 ～4日	WSRが10年目を迎える		
	8月15 ～19日	大中生18名が大潟村群山市日韓子ども教育交流事業により訪韓		
	8月26 ～29日	韓国インピ中学生15名が相互交流により大潟村を訪問		
	10月18日	大潟土地改良区創立30周年記念式典		
	10月24日	第18回全国消防操法大会小型ポンプ車の部優勝		
	12月13日	大潟村議会市町村合併促進特別委員会設置に関する決議案を採択		
	12月14日	大潟村体育協会創立30周年記念式典		
平成15年 (2003)	1月17日	ポルダー潟の湯、入館者400万人達成	2月1日	米スペースシャトル「コロンビア」空中分解、乗員7名全員死亡
	3月24日	南部排水機場落成式	3月19日	米英軍がイラクと開戦 首都をミサイル攻撃
	4月1日	機構改革により各児童館を廃止し村民センター分館に、保育園を教委管轄とした	4月2日	日本郵政公社発足
	4月18日	男鹿市・若美町・大潟村任意合併協議会設立準備会を設立	4月25日	東京新名所「六本木ヒルズ」がオープン
	5月30日	第1回任意合併協議会を男鹿市にて開催	5月26日	宮城県沖を中心に地震が発生（マグニチュード7.1）
	6月20日	大潟村認定農業者協議会を設立	5月30日	秋田県千葉隆副知事、パチンコ問題で辞任
	7月30日	第3次となる大潟村振興計画策定のための大潟村審議会	8月27日	約6万年ぶりに火星が大接近
	8月30日	第3回任意合併協議会を大潟村で開催	9月15日	阪神タイガース18年ぶりリーグ優勝
	10月31日	市町村合併についての第1回住民説明会を開催	9月26日	十勝沖地震、大規模なタンク火災が発生
	11月10日	農業文化祭、アグネス・チャン氏が文化講演	10月10日	日本産トキ絶滅、最後の「キン」が死亡
	11月18 ～20日	市町村合併についての第2回住民説明会を旧児童館単位で開催	11月9日	第43回衆議院議員総選挙投開票・最高裁判所裁判官国民審査において世代交代（秋田1区で寺田典城氏、3区で御法川信英氏が初当選）
	11月30日	男鹿市・若美町との合併について投票式アンケートを実施（18歳以上を対象：賛成780票反対1,286票 投票率76.56%）	11月30日	イラクで日本人（外務省職員）2名が殺害される
	12月4日	大潟村審議会を開催、第3次大潟村振興計画を答申	12月14日	イラク北部ティクリートでフセイン元大統領が拘束される
	12月6日	第6回任意合併協議会を大潟村で開催、アンケート調査の投票結果を受け法定協議会へ移行しない旨を表明、了承される	12月26日	イラン南東部地震、死者推定2万人以上
平成16年 (2004)	3月29日	村づくり計画（自立計画）を秋田県へ提出	1月12日	山口県で鳥インフルエンザ発生、国内で猛威をふるう
	4月30日	大潟村芸術文化協会創立25周年記念誌「げいぶん」を発行	1月16日	陸上自衛隊が初めてイラクに派遣される
	5月21日	秋田県から大潟村の自立計画に対して回答「大潟村の自立計画を尊重」	3月13日	九州新幹線開業（新八代～鹿児島中央）
	5月27日	桜・梅・イチョウ並木が第2回菊池道路環境賞を受賞	6月1日	長崎県佐世保市で小学6年の女子児童が同級生にカッターで切られ死亡
	5月28日	大潟村行財政改革推進委員会設置、第1回会議	7月11日	参議院通常選挙、獲得議席で民主党が自民党を上回る
	6月17日	大潟村青色申告会創立30周年記念式典	8月13日	アテネオリンピック開幕、日本勢が金16獲得（銀9、銅12）
	8月20日	台風15号が村を直撃、倒木や水稲への塩害など甚大な被害をもたらす	10月1日	シアトルマリナーズのイチロー選手がシーズンメジャーリーグ最多安打更新
	8月29日	第9回大潟村長・村議会議員一般選挙（村長に黒瀬喜多氏が2回目の当選、村議会議員12名当選）今回から議員定数が12名に	10月23日	新潟県中越地震発生（マグニチュード6.8）、直下型地震で甚大な被害
	10月7日	干拓博物館が入館者20万人達成	12月26日	インドネシア・スマトラ島沖でマグニチュード9の地震発生、津波により甚大な被害
	11月15日	大潟村創立40周年記念式典・祝賀会		
	12月24日	大潟村安全安心ネットワーク委員会が設立		

年	月 日	村 内	月 日	村 外
平成17年 (2005)	2月14日 3月 4月1日 4月1日 6月21日 6月29日 7月30日 9月4日 12月15日	大潟村子ども議会 大潟村男女共同参画社会行動計画を策定 大潟村次世代育成支援地域行動計画を策定 大潟村行財政改革大綱を策定 機構改革により村長部局が総務企画課、税務会計課、住民生活課、産業建設課、国体推進課の5課体制となる 新型マグナス風車実証実験を干拓博物館北側で開始 平成19年開催「秋田わか杉国体」大潟村実行委員会設立 大潟村産学官連携農業開発研究会設立 新エネルギー・燃料電池フェスタ 男鹿・潟上・南秋芸術文化振興大会、大潟村で開催 指定管理者導入により村内11施設の指定管理者が決定	2月7日 3月20日 3月25日 4月25日 7月14日 9月11日 11月17日 12月25日	中部新空港開港 福岡県西方沖地震発生（マグニチュード7.0）、九州北部に甚大な被害 愛知万博「愛・地球博」開幕 JR福知山線の快速電車が尼崎市で脱線事故、107人死亡 知床が世界自然遺産に指定 第44回衆議院議員総選挙投開票・最高裁判所裁判官国民審査、自民党が絶対安定多数を獲得 マンションやホテルの耐震強度偽装事件発覚 特急いなほが山形県庄内町で脱線転覆、5人死亡、32人けが
平成18年 (2006)	1月4日 1月27日 4月1日 4月26日 6月18日 6月23日 7月10日 7月18日 8月17日 10月14日 10月16日 11月15日 12月25日	記録的大雪（役場敷地内で一晩に63cmの積雪） 「東アジア地域ガンカモ類重要生息地ネットワーク」に参加承認 村内11施設が指定管理者による管理開始 秋田わか杉国体大潟村実行委員会総会 サンルーラル大潟がオープン10周年 秋田県立大附属農場で13年ぶりにオオセッカ確認 国体ボート競技リハーサル大会 子ども海外研修事業 韓国群山市臨陂中学生15名が大潟村訪問 大潟村園芸団地のアムスメロン初出荷 子ども海外研修事業 大潟中学生17名が韓国群山市臨陂中学校を訪問 サンルーラル大潟で新米まつりinおおがた 干拓博物館が入館者25万人達成 馬場目川下流地区国営造成土地改良施設整備事業竣工式挙行 大潟村歴史かるたを全世帯配布	1月5日 2月10日 3月20日 6月4日 6月25日 9月26日	豪雪により秋田新幹線が開業以来初めて運休 トリノオリンピック開幕（日本勢 金1） ワールド・ベースボール・クラシックで日本が初代王者 藤里町で連続児童殺害事件発生 イラクから自衛隊撤収開始 安倍晋三内閣発足
平成19年 (2007)	1月17日 3月20日 4月1日 4月26日 5月19日 6月10日 6月11日 7月9日 8月16日 9月20日 10月5日 10月7日 11月8日 12月25日	女性議会開催 第3次大潟村振興計画「後期実施計画」策定、前期実施分の事業評価を実施 秋田県立大学短期大学部閉学、大潟キャンパスは生物資源科学部アグリビジネス学科へ移行 介護予防に重点を置いた介護保険制度適用、地域包括支援センター開設 国体大潟村実行委員会開催、民泊キャッチフレーズ「えがった 潟の宿」に決定 ポルダー潟の湯、入館者500万人達成 産直センター潟の店が来店者200万人達成 新日中友好21世紀委員会委員が大潟村を視察 子ども海外研修事業 韓国群山市臨陂中学生15人が来村 子ども海外研修事業 大潟中2年生15名が韓国群山市臨陂中学校を訪問 秋田わか杉国体炬火リレー実施 秋田わか杉国体ボート競技開催（～10月8日） 常陸宮ご夫妻が来村 国営男鹿東部農地防災事業完工式 大潟村歴史すごろくを全世帯配布	1月6日 1月9日 1月21日 3月5日 3月6日 7月16日 7月29日 8月20日 8月30日 9月25日 9月29日 10月9日	秋田空港で大韓航空機が誤って誘導路に着陸 防衛庁が防衛省に昇格 宮崎県知事にタレントのそのまんま東（本名：東国原英夫）氏が初当選 県が八郎湖の防潮水門を開き水質改善の試みを行う 北海道夕張市が財政再建団体へ 新潟県中越沖地震発生（マグニチュード6.8）、柏崎市を中心に甚大な被害 参議院議員通常選挙で自民党大敗、民主党が参議院第一党に 那覇空港で中華航空機が到着直後に爆発炎上、乗客乗員は全員脱出 尾瀬国立公園が誕生 福田康夫内閣発足 秋田わか杉国体開会式 秋田わか杉国体閉会式

年	月 日	村 内	月 日	村 外
平成20年 (2008)	1月11日	八郎湖が湖沼水質保全特別措置法に定める指定湖沼に指定	1月30日	ジェイティーフーズが輸入した中国製餃子を食べた10人が食中毒、パッケージから有機リン系農薬成分メタミドホスを検出
	3月31日	大潟地区衛生処理組合解散	2月3日	関東地方の大雪で、首都高速道路などが通行止、東京国際空港で140便以上欠航
	4月1日	八郎湖周辺清掃事務組合・八郎湖周辺クリーンセンター稼働	2月19日	房総半島沖の太平洋上で海上自衛隊のイージス艦と漁船が衝突、漁船乗組員2人が行方不明
	4月25日	南秋つくし苑大潟分場開所	3月13日	1995年11月以来12年4か月ぶりに1ドル100円を突破する円高を記録
	6月1日	産直センター潟の店が「道の駅おおがた」として登録	6月15日	第59回全国植樹祭が北秋田市北欧の杜公園で開催
	8月3日	八郎湖の湖岸再生活動「水辺の植物植え付け会」、全国から200名以上参加	8月8日	北京オリンピック開幕（日本勢 金9、銀6、銅10）
	8月24日	第10回村長・村議会議員選挙（村長に高橋浩人氏当選。村議会議員12名無投票当選）	10月7日	小林誠、益川敏英、南部陽一郎3名のノーベル物理学賞受賞が決定、日本生まれの人物3人が同年にノーベル賞を受賞するのは史上初
	10月1日	路線バス廃止に伴い「大潟村循環バス」運行開始	10月27日	日経平均株価、2003年4月のバブル崩壊以降最安値を更新、前週末比486円18銭（6.36%）安の7,162円90銭となり、1982年10月7日以来26年ぶりの安値水準を記録
	10月22日	干拓博物館入館者が30万人達成		
	11月1日	大潟幼稚園・小学校・中学校創立40周年式典		
	11月14日	県内第1号となる「スパイラルマグナス風車」起動		
平成21年 (2009)	2月17日	大潟村の温泉が「モール温泉」と判明	4月5日	朝鮮民主主義人民共和国（北朝鮮）が東北地方の太平洋上に向けて、ミサイル発射実験を実施し、1段目が秋田県沖の日本海に、2段目は日本上空を通過し太平洋上に落下
	2月22日	ミュージカル「大潟干拓物語」上演	4月28日	世界保健機関が豚インフルエンザ事案の警戒レベルをフェーズ4に引き上げる発表をしたことを受け、政府が「新型インフルエンザの発生」を宣言
	3月4日	秋田県立大学と連携協力協定を締結	7月31日	フロリダ（東部標準時（現地時間）31日）、若田光一・宇宙飛行士、初めて日本人として137日におよぶ長期の宇宙生活を終え、スペースシャトル・エンデバーでケネディ宇宙センターに帰還
	5月21日	大潟村にツキノワグマ2頭出没	8月15日	新型インフルエンザによる死者が国内で初めて確認
	7月10日	ポルダー潟の湯、入館者555万5,555人達成	8月30日	第45回衆議院議員総選挙投票・最高裁判所裁判官国民審査が行われ、自由民主党・公明党が結党以来の大敗、民主党が結党以来の大勝
	7月13日	多目的運動広場にピンコロ地蔵建立	11月1日	太陽光発電の余剰電力を従来価格の2倍の48円／KWhで電力会社が10年間すべて買い取る制度が開始
	10月27日	J A大潟村創立40周年記念式典		
	11月1日	大潟村創立45周年記念式典・祝賀会		
	11月26日	大潟村の稲作生産者との意見交換のため赤松農林水産大臣来村		
	11月30日	大潟村カントリーエレベーター公社創立40周年記念式典		
平成22年 (2010)	1月24日	NHK「ダーウィンが来た！」で大潟村のチュウヒ特集	2月12日	バンクーバーオリンピック開幕（日本勢 銀3、銅2）
	2月	大潟村総合村づくり計画策定	6月13日	小惑星探査機「はやぶさ」が地球に帰還
	3月5日	総合型地域スポーツクラブ「スポーレおおがた」設立	6月28日	高速道路無料化社会実験の開始
	3月25日	男鹿市・潟上市・大潟村ジオパーク推進協議会発足	12月4日	東北新幹線「八戸駅－新青森駅」間が開業し、同線が全通
	4月10日	産直センター潟の店10周年記念セレモニー		
	4月27日	地域版次世代電力網（スマートグリッド）実証実験開始		
	7月25日	大潟村で男鹿潟上南秋支部消防操法大会		
	8月18日	「大潟村米粉プロジェクト」連携協定調印式		
	10月10日	大潟小・中学校起工式		
	10月16日	大潟村ふるさと会設立総会		
	11月3日	干拓博物館10周年記念式典		
平成23年 (2011)	1月11日	大潟村カントリーエレベーター公社米粉製粉工場竣工	3月11日	東北地方太平洋沖地震（マグニチュード9.0、震災の名称は「東日本大震災」）が発生、死者・行方不明者数は2万人以上となり、1995年の阪神・淡路大震災の死者・行方不明者数を超え、日本国内における戦後最悪の自然災害となる
	2月9日	ポルダー潟の湯20周年記念セレモニー	6月20日	高速道路無料化社会実験が一時凍結
	3月1日	「大潟村あきたこまち三彩うどん」誕生	7月18日	2011FIFA女子ワールドカップドイツ大会決勝戦で、サッカー日本女子代表がサッカーアメリカ合衆国女子代表に勝利し、初優勝
	3月11日	東日本大震災により大潟村で震度4観測		
	3月12日	東日本大震災大潟村災害対策本部設置		
	3月19日	岩手県遠野市へ義援米2 t等を搬送		
	3月24日	岩手県野田村へ義援米3 t等を搬送		
	4月1日	大潟村マイタウンバス運行開始		
	4月1日	千葉県浦安市へ飲料水5 tを搬送		
	4月11日	見舞金7,308,936円を日本赤十字社秋田県支部に送金		
	4月15日	岩手県遠野市へ義援米5 t等を搬送		
	4月22日	ポルダー潟の湯、入館者600万人達成		
	5月20日	大潟小・中学校新体育館完成		

年	月 日	村 内	月 日	村 外
平成23年 (2011)	8月5日 9月5日 9月16日 9月29日 10月23日 11月4日	大潟村子ども海外研修事業10周年記念パーティー 男鹿半島・大潟ジオパークが日本ジオパークネットワーク加盟認定 ひだまり苑10周年記念式典 男鹿半島・大潟ジオパーク 認定書授与 NHK「ダーウィンが来た！」で大潟村のアリスイ特集 大潟村米粉プロジェクト事業完成式		
平成24年 (2012)	1月13日 3月11日 4月4日 7月13日 7月28日 8月10日 8月11日 8月26日 9月9日 9月14日 10月7日 11月16日	大潟村応援大使に6名が就任 飯田哲也氏(NPO法人環境エネルギー政策研究所所長)、伊藤次男氏(秋田県ボート協会会長)、小笠原嵩氏(秋田大学名誉教授)、小玉得太郎氏(NPO法人永続農業協会秋田県文化事業顧問)、白石建雄氏(秋田大学名誉教授)、山本久博氏(NPO法人環境あきた県民フォーラム理事長) 男鹿半島・大潟ジオパーク記念フォーラム 瞬間最大風速31.8m/sの暴風でビニールハウス1,000棟以上に被害、大潟村暴風被害対策本部設置 大潟小・中学校新校舎完成 WG C20回大会記念パーティー 第1回大潟村創立50周年記念 プレフォーラム 大潟小・中学校旧校舎・新校舎見学会 第11回村長・村議会議員選挙(村長に高橋浩人氏が村長選初の無投票再選。村議会議員12名当選(15名立候補)) 多目的グラウンド芝生化完成 干拓博物館入館者が40万人達成 同年4月の暴風被害に対する寄付金で防災林を植樹 大潟土地改良区創立40周年記念式典	2月1日 2月29日 3月31日 4月20日 5月22日 6月15日 7月27日 9月29日 11月6日 11月15日 12月10日 12月12日 12月16日 12月19日	仙北市の玉川温泉近くで雪崩が発生し、湯治客の男女3人が死亡 東京スカイツリー(自立式鉄塔としては世界一となる高さ634mの展望タワー)が竣工 岩手県・宮城県・福島県の地上アナログ放送が終了し、全国で完全デジタル化が完了 鹿角市の秋田八幡平クマ牧場でヒグマが脱走し、襲われた飼育員の女性2人が死亡、クマ6頭を射殺 東京スカイツリー開業 オウム真理教事件の最後の逃走犯であった高橋克也が逮捕され、一連の事件の特別手配犯は全員逮捕 ロンドンオリンピック開幕、日本勢が史上最多38個のメダルを獲得(金7、銀14、銅17) レスリングの吉田沙保里選手が世界選手権で優勝。世界大会13連覇を達成し、アレクサンドル・カレリン選手の12連覇の記録を破り史上最多記録となる 米大統領に民主党のバラク・オバマ氏が再選 習近平氏が中国共産党中央委員会総書記に選出 山中伸弥氏にノーベル医学生理学賞 北朝鮮が長距離弾道ミサイル発射(4月13日に続いて年内2回目) 第46回衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査が行われ、自民・公明が圧勝、政権奪還 韓国大統領に朴槿恵氏が初当選
平成25年 (2013)	1月24日 2月21日 3月22日 3月22日 3月25日 3月29日 6月23日 7月12日 7月17日 8月19日 8月23日 9月3日 9月10日 10月20日 11月13 ～15日 11月19日 11月24日 11月29日 11月30日	第2回大潟村創立50周年記念 プレフォーラム 大潟村応援大使に白川恵子氏(生活協同組合パルシステム山梨理事長)が就任 大潟村応援大使に宮本均氏((社)土地改良測量設計技術協会専務理事)と長坂優氏(アマゾニア森林保護植林協会会長)が就任 大潟村創立50周年記念シンボルマーク及びキャッチフレーズが決定 大潟村応援大使に佐藤敦氏(秋田県立大学名誉教授)が就任 大潟村津波ハザードマップを全戸配布 大潟村創立50周年記念イベント「SANABURI JAZZ祭」 ヤマト運輸(株)と災害時協定を締結 秋篠宮同妃両殿下が干拓博物館をご視察 第3回大潟村創立50周年記念 プレフォーラム 大潟村創立50周年記念 京都大学交響楽団演奏会 大潟小・中学校新校舎竣工記念式典 大潟神社例大祭に仙北市田沢湖から龍神神輿が参上 国民文化祭・あきた2014「川柳の祭典」プレ大会 ソーラースポーツラインで電気自動車の世界記録達成(1充電航続距離1,300km) 秋田県市町村未来づくり協働プログラム「干拓地の特性を活かした交流人口拡大プロジェクト」を県と調印 あきたふるさとCM大賞で大潟村が最優秀賞受賞 大潟村創立50周年イベント 大潟村社会福祉大会 第4回大潟村創立50周年記念 プレフォーラム 八郎湖水質改善推進大潟村フォーラム	3月16日 4月8日 7月23日 7月21日 8月9日 9月7日 11月21日 11月23日 11月26日 12月19日 ー	秋田新幹線に新車両「E6系」を導入、愛称は「スーパーこまち」 湖東厚生病院竣工式 日本がTPP(環太平洋パートナーシップ協定)に合流 第23回参議院議員通常選挙で自民圧勝、「ねじれ」解消 仙北市で土石流災害、6名死亡 2020年夏季五輪・パラリンピック、東京開催決定 由利本荘市で土砂崩れ、工事現場作業員5名死亡 中国が尖閣諸島上空に防空識別圏を設定 政府が平成30年産米からの生産調整廃止を決定 猪瀬直樹都知事が不正献金疑惑で辞職 安倍晋三内閣の経済政策「アベノミクス」始動。 金融緩和、財政出動、成長戦略の「三本の矢」により円安・株高

年	月 日	村 内	月 日	村 外
平成26年 (2014)	1月21日	大潟村応援大使に篠塚建次郎氏（ラリー・ドライパー）、高崎隆雄氏（エンジニア）が就任	2月1日	ソチオリンピック開幕（日本勢 金1、銀4、銅3）
	2月17日	大潟村創立50周年記念写真コンテスト・俳句コンテスト開催	4月1日	17年ぶりの消費増税、5%から8%へ
	3月	第1期大潟村総合村づくり計画後期基本計画策定	4月16日	韓国旅客船「セウォル号」が沈没、乗客乗員304名が死亡・行方不明
	3月2日	自然エネルギー発電事業化検討委員会で風力発電事業見送り	8月20日	広島で土砂災害、住宅が多数流され、74人死亡
	3月18日	大潟村応援大使に本間徹氏（日本水上スキー連盟会長）が就任	9月8日	男子テニス、錦織圭選手が全米オープンで準優勝
	3月27日	大潟村応援大使に呉地正行氏（日本雁を保護する会会長）が就任	9月27日	御嶽山が噴火、57人死亡・6人不明
	5月23日	NHKのラジオ・テレビ番組「ふるさと自慢うた自慢」公開収録	12月10日	赤崎勇氏、天野浩氏、中村修二氏の日本人3氏がノーベル物理学賞を受賞
	6月28日	大潟村創立50周年記念 村民運動会	12月10日	パキスタンのマララさん（17歳）史上最年少でノーベル平和賞
	7月13日	大潟村創立50周年記念 由紀さおり・安田祥子ファミリーコンサート	12月14日	第47回衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査が行われ、自民・公明が定数の3分の2を上回る326議席を維持
	8月2日	大潟村創立50周年記念連続フォーラム（第1回）	—	農地中間管理機構、全都道府県に設置
	8月16日	大潟村創立50周年記念 全村盆踊り大会	—	いわゆる「イスラム国」が勢力拡大、有志連合が空爆
	8月27日	大潟村応援大使に豪風関（大相撲力士）が就任	—	アフリカでエボラ出血熱感染拡大、死者6千人
	9月20日	全国市町村交流レガッタ大潟大会（～21日）	—	STAP細胞論文にねつ造・改ざん、理化学研究所が不正を認定
	10月1日	第29回国民文化祭 大地に学ぼうジオパークの祭典（～11月3日）		
	10月19日	第29回国民文化祭 川柳の祭典		
	10月26日	大潟村創立50周年記念植樹（ソメイヨシノ1,000本）		
	11月8日	大潟村創立50周年記念連続フォーラム（第2回）		
	11月13日	大潟村応援大使に小出義雄氏（佐倉アスリート倶楽部(株)代表取締役）が就任		
	11月14日	大潟村創立50周年記念ドリームスピーチコンテスト		
	11月22日	ふるさと秋田 大井錦亭米寿記念個展（～12月5日）		
	11月23日	大潟村創立50周年記念式典・祝賀会		
	11月24日	大潟村創立50周年記念村民大祝賀会		
平成27年 (2015)	1月17日	大潟村創立50周年記念連続フォーラム(第3回)開催	3月18日	乳頭温泉で作業員3人死亡、硫化水素ガス中毒
	5月12日	浦安こまち田植え（浦安市長一行来村）	8月11日	九州電力が川内原発を再稼働、新基準後初めて
	6月下旬	超強力硬質小麦「銀河のちから」が村内圃場で初収穫	10月5日	日・米・豪など12カ国によるTPP交渉が大筋合意
	9月26日	浦安こまち稲刈り（浦安市長一行来村）	10月29日	米普天間飛行場の辺野古移設、国が着工
	10月1日	(株)大潟共生自然エネルギーのメガソーラー発電所が発電をスタート	11月5日	肥料製造会社・太平物産(株)の表示偽装が判明、全農が秋田県を含む11県で販売した肥料約1万トン自主回収
	10月17日	浦安市と「ふるさと都市交流協定」締結	12月10日	大村智氏がノーベル医学生理学賞を、梶田隆章氏がノーベル物理学賞を受賞
	10月21日	(株)大潟共生自然エネルギーの太陽光発電所 竣工式（10月1日から運転）	12月12日	COP21がパリ協定（2020年以降の地球温暖化対策の新たな国際枠組み）を採択
	12月14日	男鹿半島・大潟ジオパーク、日本ジオパークに再認定	—	ギリシャ金融危機、世界の金融市場に激震
			—	過激派組織いわゆる「イスラム国」などによる大規模テロが各地で発生
平成28年 (2016)	2月28日	中央3番地の宅地分譲、募集開始	1月29日	日銀がマイナス金利政策を初導入
	3月3日	平成27年秋田県飲酒運転追放等競争 大潟村が1位で表彰	2月4日	日・米・豪など12カ国がTPPに署名
	5月16日	交通死亡事故ゼロ連続1,000日達成	4月14日	平成28年熊本地震（14日にはマグニチュード6.5の前震、16日にはマグニチュード7.3の本震）が発生、死者150人超
	7月31日	男鹿潟上南秋支部消防操法大会 大潟村で開催	5月27日	オバマ米大統領、現職の米大統領として初の広島訪問、慰霊碑に献花
	8月28日	第12回村長・村議会議員総選挙（村長に高橋浩人氏が前回に続く無投票で3選。村議会議員12名当選（14名立候補））	6月19日	選挙権年齢が「18歳以上」に。改正公職選挙法が施行
	9月8日	2016年FISU世界大学水上スキー選手権大会（～11日）	6月23日	イギリスで国民投票実施、EU離脱決定
	10月5日	干拓博物館、入館者50万人達成	8月5日	リオデジャネイロオリンピック開幕、日本勢が史上最多41個のメダルを獲得（金12、銀8、銅21）
	10月29日	秋田県立近代美術館出前美術館in大潟小中学校（～11月3日）	8月8日	天皇陛下、国民に向けて退位の意向を示唆
	11月10日	大潟村第一次入植50周年記念祝賀会	11月4日	地球温暖化対策のパリ協定発行
	12月12日	「駐日デンマーク王国大使館と大潟村の総合交流の促進に関する覚書」調印式		
	12月13日	大潟村応援大使にYOSHITAKA氏(UKジャズ・ダンサー)が就任		

年	月 日	村 内	月 日	村 外
平成29年 (2017)	5月20日	全県中学春季卓球大会で大潟中学校女子卓球部が団体優勝	1月20日	トランプ氏が第45米大統領に就任、就任演説では「米国第一主義」の他、「TPP離脱」「パリ協定からの脱退」「イスラム圏からの入国禁止」などに言及し、国際社会が震撼
	6月25日	「特別巡回ラジオ体操・みんなの体操会」大潟村で開催	9月9日	陸上男子100mで桐生祥秀選手が9秒98を記録、日本人初の9秒台
	7月10日	大潟村応援大使に鈴木絢音氏（乃木坂46）が就任	10月22日	第48回衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査が行われ、自民大勝、野党第一党だった民進党が分裂
	7月15日	全県中学総体卓球大会（～17日）で大潟中学校女子卓球部が団体優勝	11月15日	秋田県、ツキノワグマの狩猟を9年ぶりに解禁、県内での人的被害増加を受けて
	7月21日	大潟こども園 起工式	—	北朝鮮の木造船、例年を超える漂着、秋田県で8人上陸の他生存者や遺体も
	7月25日	老人クラブ連合会50周年記念式典	—	韓国の朴槿恵大統領罷免、文在寅氏が次期大統領に当選
	8月6日	全国高校総体（南東北インターハイ）ボート競技で佐藤理奈穂さんが優勝	—	過激派組織いわゆる「イスラム国」(ISIL)、拠点陥落で事実上崩壊
	8月31日	デンマークボート協会とOGATA（秋田県、秋田県ボート協会、大潟村）が2020年東京五輪の事前キャンプについて基本合意		
	9月11日	ねんりんピック秋田2017 全国健康カラオケ大会が大潟村で開催、猪股幸市氏が「元気はつらつ賞」を受賞		
	9月30日	大潟村にツキノワグマ1頭出没		
	10月23日	新嘗祭献穀献納式に先立ち鈴木英毅氏が精粟を献納		
	10月25～27日	日本ジオパーク全国大会2017 男鹿半島・大潟ジオパークで開催		
	10月26日	中央3番地の定住促進住宅、募集開始		
	11月4日	大潟村第二次入植50周年記念祝賀会		
	11月13日	国際教養大学との連携協力協定に調印		
	11月16日	大潟村に初めてのコンビニエンスストアがオープン		
平成30年 (2018)	3月	第2期大潟村総合村づくり計画策定	1月31日	J A 秋田おぼこ、コメ直販の不正会計処理で総額約56億円の累積赤字（2017年末）
	4月1日	岩村文彦医師が診療所長に着任	2月9日	平昌オリンピック開幕、日本勢が冬季では史上最多となる13個のメダルを獲得（金4、銀5、銅4）
	5月8～10日	東京五輪事前キャンプに向けてデンマークボートナショナルチームが大潟村を訪問	4月27日	韓国の文在寅大統領と北朝鮮の金正恩委員長が首脳会談
	5月18日	大潟村応援大使に佐藤了氏（秋田県立大学名誉教授）が就任	5月18日	秋田県内で19日にかけて記録的大雨、秋田市と大仙市で雄物川が氾濫して田畑が冠水し、秋田中央地域を中心に住家の床上、床下浸水、土砂崩れなどの被害が多数発生
	6月2日	園小中創立50周年記念 小中合同大運動会開催	5月26日	平昌オリンピックフィギュアスケート女子の金メダリスト、ロシアのアリーナ・ザギトワ選手に秋田犬贈呈
	6月5日	駐日デンマーク大使が大潟村を訪問、ボート体験	6月1日	防衛省、迎撃ミサイルシステム「イージス・アショア」の候補地として秋田市の陸上自衛隊新屋演習場を明言
	6月28日	大潟村消防団結団50周年記念式典	7月	平成30年7月豪雨（西日本豪雨）により、西日本を中心とした広範囲で河川の氾濫や土砂崩れなどの災害が発生。死者224名、行方不明者8名、住宅被害約5万2千（全半壊、浸水等を含む）
	7月23日	園小中創立50周年記念小学校校庭芝生化事業を実施	7月26日	オウム真理教関連死刑囚、13人全ての刑執行
	8月18日	中学生8名が教育交流事業によりデンマークを訪問（～25日）	8月21日	第100回全国高校野球選手権記念大会、金足農業高校が準優勝
	9月2日	第50回八郎潟干拓記念駅伝競走大会を総合中心地内を会場に開催	9月6日	北海道胆振東部地震（マグニチュード6.7）が発生、死者41人
	9月4日	台風21号が最接近、村内で瞬間最大風速29.9mを観測、防災林の倒木440本、ビニールハウスの全半壊が3棟、農産物の塩害などの被害が発生	10月6日	東京・築地市場が83年の歴史に幕、日本一の魚河岸は豊洲へ
	9月8日	園小中創立50周年記念 大中祭	11月29日	男鹿のナマハゲ、ユネスコの無形文化遺産に登録決定
	9月15日	園小中創立50周年記念 親子ふれあい運動会開催	12月10日	本庶佑氏にノーベル医学生理学賞
	10月20日	第27回全国市町村交流レガッタ大津大会（～16日）で大潟村議会チームが議会議員の部で優勝	12月30日	TPPが発効、日本・豪など11カ国が参加
	10月29日	園小中創立50周年記念植樹	—	平成30年産米から生産調整廃止
	11月1日	大潟こども園 竣工式		
	11月15日	園小中創立50周年記念式典・祝賀会		
	11月26日	大潟村第三次入植50周年記念祝賀会		
	12月15日	大潟村婦人会創立50周年・J A 大潟村女性部創立45周年記念式典		
		園小中創立50周年記念 なかよし発表会		

年	月 日	村 内	月 日	村 外
平成31年 令和元年 (2019)	2月10日	大潟村青年会発足50周年記念式典	1月22日	秋田県出身の関脇豪風が1月22日引退を表明
	3月	南の池公園の名称を「南の池入植記念公園」に変更	1月26日	大阪なおみが全豪オープンの子シングルスで、優勝。アジア選手として男女初の世界ランキング1位に
	3月12日	産地パワーアップ事業を活用して建設された、J A大潟村たまねぎ乾燥・貯蔵・調整施設の竣工式	4月13日	秋田の人口減少率が1.47%で全国最高を記録
	4月1日	役場庁舎等の敷地内禁煙開始	5月1日	明仁天皇が退位、令和に改元
	7月26日	(株)大潟村カントリーエレベーター公社50周年記念式典	7月21日	第25回参議院議員通常選挙で自民が57議席を獲得し勝利。期日前投票者数は参院選で過去最高を記録
	8月17日	中学生8名が教育交流推進事業によりデンマークを訪問（～24日）	10月1日	消費税率が8%から10%に
	10月14日	デンマークナショナルボートチームが大潟村を訪問	10月12日	東日本で台風19号による大雨被害が相次ぎ、土砂崩れなどで死者が90人を超える
	11月14日	大潟村社会福祉協議会創立50周年記念祝賀会	10月31日	沖縄の首里城が火災に遭い、中心的建造物である正殿など計8棟が焼損
令和2年 (2020)	12月25日	男鹿半島・大潟ジオパーク、日本ジオパークに条件付き再認定	11月20日	安倍首相の通算在職日数が2,887日となり、歴代最長に
	5月21日	日本郵便株式会社と包括連携協定を締結	1月31日	英国がEU離脱
	8月18日	第13回村長・村議会議員総選挙（村長に高橋浩人氏が前回に続く無投票で4選。村議会議員は無投票で12名当選。どちらも無投票は村誕生以来初）	3月11日	世界保健機関が「新型コロナウイルスパンデミック(感染症の世界的な大流行)」を宣言
	11月24日	大潟村干拓博物館創立20周年記念式典	3月24日	新型コロナウイルスの影響で第32回夏季五輪東京大会及びパラリンピックの1年延期が決定
	11月26日	(株)餃子計画秋田大潟工場の冷凍餃子が米へ初出荷	4月7日	新型コロナウイルスの感染拡大を受け、国は緊急事態宣言を発令
	—	新型コロナウイルスの影響により、村内施設の休業やイベントの中止が相次ぐ	6月2日	「あおり運転罪」を創設した改正道路交通法成立
			6月15日	防衛省がイージス・アショアの配備計画の停止を表明
			7月1日	レジ袋の有料化開始
			9月16日	秋田県出身の菅義偉氏が第99代内閣総理大臣に就任
			11月20日	釣りキチ三平などの作者横手市増田町出身の漫画家矢口高雄氏逝去
			—	新型コロナウイルスの感染が全国で拡大し、休校や飲食店の休業、イベントの中止が相次いだ
			—	三密（密集、密閉、密接）を避ける意識が高まり、リモートワークの推進など、新型コロナウイルスの流行を想定した新しい生活様式が生まれた
令和3年 (2021)	1月16日	大潟村舞台のNHKドラマ「金色の海」放送	1月16日	大学入試センター試験の後継として「大学入学共通テスト」実施
	2月25日	飲酒運転追放・交通死亡事故ゼロ1,500日達成	1月20日	ジョー・バイデン氏が第46代米大統領に就任
	3月22日	ヤマト運輸と包括連携協定を締結	2月17日	新型コロナウイルスのワクチン接種開始
	4月1日	秋田県立大学大潟キャンパスで「フィールド教育研究センター」を改編し「アグリイノベーション教育研究センター」を設置	7月23日	第32回夏季五輪東京大会が1年延期を経て無観客開幕。日本は過去最多の58メダルを獲得
	4月1日	幹線用水路や支線排水路等の拡幅・改修に向け、国営かんがい排水事業（八郎潟地区）開始（～令和24年度予定）	7月27日	大潟環状列石（鹿角市）と伊勢堂岱遺跡（北秋田市）など17遺跡群がユネスコの世界遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」に登録される
	5月10日	新型コロナワクチン接種開始	9月1日	政府のデジタル政策の司令塔となるデジタル庁が発足
	6月9日	第32回夏季五輪東京大会聖火リレーが村内で行われ、村民ランナーとして本間里美氏、応援大使の押尾川親方らが聖火ランナーをつとめる	9月28日	中国の不動産大手・中国恒大集団の経営危機が9月に表面化し、世界的な株安に
	6月20日	デンマークボートナショナルチームが大潟村を訪問。約1ヶ月間、第32回夏季五輪東京大会に向け事前キャンプを実施（～7月18日）	10月4日	岸田文雄内閣発足
	7月21日	(株)ジャパン・バックライス秋田の無菌包装米飯工場落成式	10月26日	秋篠宮家の長女眞子様が、大学時代の同級生・小室圭さんと結婚して皇室を離れる
	8月11日	大潟つくし苑にて東京2020パラリンピック競技大会の聖火採火セレモニーが行われ、凹面鏡を利用し太陽光から採火	10月31日	第49回衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査が行われ、自民党が4回連続となる勝利。解散から投票まで17日間で、戦後最短を記録
	11月28日	大潟村年金受給者協議会(耕心会)創立30周年記念式典	—	新型コロナは変異を繰り返し、感染力の強い「デルタ株」や「オミクロン株」などが流行。全国各地で連日過去最多の感染者数を更新
	12月27日	(株)ジャパン・バックライス秋田のバックご飯輸出開始		

年	月 日	村 内	月 日	村 外
令和 4 年 (2022)	3 月 1 日	北 1 丁目の集合型村営住宅、募集開始	2 月 4 日	第24回冬季五輪北京大会が開催され、日本は金 3 個銀 6 個銅 9 個の計 18 個のメダルを獲得し、冬季最多を記録
	4 月 26 日	大潟村が環境省脱炭素先行地域に認定	2 月 24 日	プーチン大統領がウクライナでの「特殊軍事作戦」を表明。ロシアがウクライナ侵略を開始
	6 月 1 日	日本写真協会公募展で、木村秀吾氏が「外務大臣賞」を受賞（本県在住者初の最高賞）	4 月 1 日	改正民法が施行。20 歳だった成人年齢が 18 歳に民法の成人年齢に関する規定変更は 146 年ぶり
	7 月 15 日	地域エネルギー会社「株式会社オーリス」設立	7 月 8 日	安倍晋三元首相が、奈良市の近鉄大和西大寺駅前で参院選の街頭演説中、背後から近づいた男に銃撃され、死亡
	8 月 1 日	みちのくコカ・コーラボトリング社と災害時における協定を締結	7 月 10 日	第 26 回参議院議員通常選挙で自民党が単独で過半数を超える議席を獲得し勝利
	8 月 3 日	横浜市と再生可能エネルギーに関する連携協定を締結	8 月 22 日	第 104 回全国高校野球選手権大会で、仙台育英（宮城）が下関国際（山口）を破り、初優勝（春の選抜大会を含め東北勢初）
	8 月 9 日	1 時間降水量が 8 月の観測史上最大である 59 ミリを記録	9 月 23 日	県と秋田市が県民会館跡地に整備した「あきた芸術劇場ミルハス」がオープン
	9 月 13 日	大潟村応援大使の呉地正行氏がラムサール賞を受賞（日本人で 3 人目）	10 月 29 日	県が開発した極良食味の新品種米「サキホコレ」が、市場へ本格デビュー
	10 月 14 日	原義彦氏（東北学院大学教授）、アントン・ボ・キェルプ氏（前大潟村国際交流員）、ローランド・リー・ウィル氏（前大潟村 A L T）が応援大使に就任	—	竿燈まつりや大曲の花火が開催されるなど、新型コロナウイルスの影響で見送られていた行事が徐々に行われるようになる
	10 月 24 日	JAS 認証有機米を県内ではじめて給食に提供		
	11 月 2 日	デンマークナショナルポートチームが来村し、小中学生と交流		
	11 月 4 日	大潟村フレッシュミズ創立 40 周年記念講演会開催		
	11 月 27 日	第 20 回あきたふるさと手作り CM 大賞で秋田銀行賞を受賞		
	12 月 17 日	大潟村体育協会創立 50 周年記念式典開催		
令和 5 年 (2023)	2 月 21 日	令和 4 年秋田県飲酒運転追放等競争において大潟村が 1 位で表彰（5 年連続）	1 月 31 日	秋田港の洋上に設置された風車 13 基の商業運転開始
	4 月 1 日	小中学校の給食費無償化開始	3 月 21 日	ワールド・ベースボール・クラシックで、日本代表「侍ジャパン」が 14 年ぶり 3 度目の優勝
	4 月 4 日	有機農業の推進を目的とした「オーガニックベレッジ宣言」を行う	3 月 27 日	文化庁が京都へ移転。中央省庁の地方移転は明治以来初めて
	4 月 22 日	桜・菜の花まつりが 4 年ぶり開催	5 月 8 日	新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類を、季節性インフルエンザと同じ「5 類」に引き下げ
	7 月 4 日	大潟村、(株) オーリス、サムソ・エネルギー・アカデミー、デンマーク王国大使館の 4 者が脱炭素化に関するパートナーシップ協定を締結	7 月 14 日	7 月 14 日から 16 日にかけて降った大雨で、秋田市や五城目町など広範囲が冠水。7,000 棟を超える住宅が浸水
	7 月 19 日	豪雨災害被災者にボルダー潟の湯を無料開放（～31 日）	8 月 24 日	福島第一原子力発電所の廃炉に向け、東京電力が同原発の処理水の海洋放出を開始
	7 月 21 日	豪雨災害への支援として大潟村職員延べ 42 人を被災地（五城目町・秋田市）に派遣（～8 月 9 日）	9 月 1 日	気象庁が今年の夏（6 月～8 月）の日本の平均気温が 1898 年の統計開始以降で最も高かったと発表
	7 月 24 日	子どもの遊び場「オーデンパーク」を旧保育園跡地にオープン	10 月 1 日	商品やサービスの消費税率ごとに税額を示す「インボイス（適格請求書）制度」開始
	8 月 1 日	女性模擬議会開催	10 月 7 日	パレスチナ自治区ガザを実効支配するイスラム主義組織ハマスがイスラエルを越境攻撃。イスラエル軍はガザに報復し人道危機が深刻化
	8 月 8 日	WG C 30 回大会記念パーティー	10 月 11 日	藤井聡太棋士が 21 歳 2 ヶ月で史上初の八冠独占
	9 月 22 日	もみ殻バイオマス地域熱供給事業安全祈願祭	11 月 16 日	大リーグ・エンゼルスの大谷翔平選手が史上初となる 2 度目の「満票」でアメリカン・リーグ最優秀選手に選出
	11 月 3 日	秋田県立大学大潟キャンパス 50 周年記念式典	12 月 1 日	農林水産省は、秋田県の 2023 年産米の 1 等米比率が 58.2% だったと発表。過去 5 年で最も低い結果に
	11 月 17 日	大潟土地改良区創立 50 周年記念式典	12 月 14 日	自民党派閥の政治資金パーティー収入の裏金疑惑が判明
	11 月 26 日	大潟村第 5 次入植 50 周年記念祝賀会	—	秋田県内全域でクマの出没が相次ぐ。市街地や集落等などで捕獲されたクマは 2,200 頭を超え、目撃情報も過去最多に
	12 月 19 日	大潟村と秋田大学が健康づくりや産業振興など幅広い分野で協力するとして包括連携協定を締結		
	12 月 25 日	大リーグ・ドジャースの大谷翔平選手から贈られたグローブが大潟小学校に届く		
	—	6 年ぶりにクマが出没。目撃情報は 20 件にのぼり、3 頭を捕獲		

村の行政統計

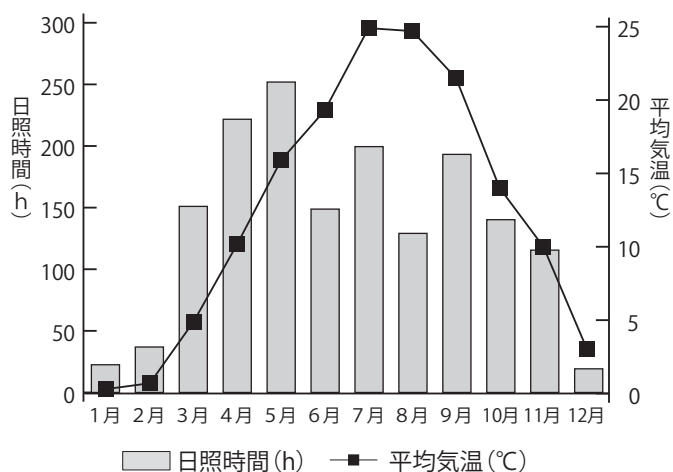
(1) 自然・人口

①気象の概要

年 次	気 温 (°C)			降水量 (mm)	日照時間 (h)
	最高	最低	平均		
平成20年(2008)	31.1	-7.1	11.3	1,314.5	1,468.6
平成21年(2009)	31.5	-12.4	11.3	1,607.0	1,556.5
平成22年(2010)	33.6	-9.6	11.9	1,675.0	1,439.6
平成23年(2011)	34.4	-11.6	11.3	1,646.5	1,499.8
平成24年(2012)	35.0	-13.3	11.6	1,405.5	1,643.6
平成25年(2013)	32.0	-9.8	11.5	1,828.0	1,391.1
平成26年(2014)	32.5	-13.4	11.5	1,549.0	1,596.4
平成27年(2015)	34.6	-9.0	12.1	1,131.0	1,680.2
平成28年(2016)	35.7	-10.2	12.1	1,400.5	1,600.2
平成29年(2017)	35.5	-11.3	11.6	1,844.0	1,544.4
平成30年(2018)	35.6	-13.6	12.0	1,805.0	1,462.5
令和元年(2019)	37.4	-7.5	12.5	1,277.0	1,784.0
令和2年(2020)	35.9	-6.4	12.6	1,607.0	1,512.6
令和3年(2021)	37.0	-8.2	12.6	1,587.5	1,625.2
令和4年(2022)	33.9	-10.2	12.5	1,622.5	1,629.5

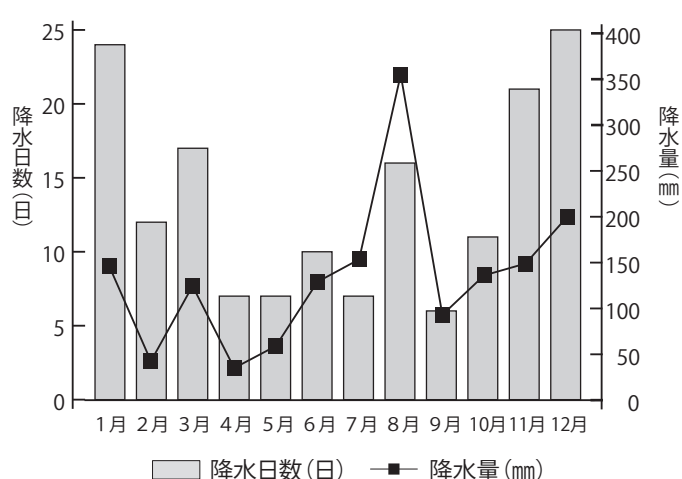
(秋田地方気象台データ)

②月別日照時間と平均気温(令和4年(2022))



(秋田地方気象台データ)

③月別降水日数と降水量(令和4年(2022))



(秋田地方気象台データ)

④土地利用の状況

区 分	面積 (ha)	構成比 (%)	摘 要
農 地	11,520	67.7	県立大・農業試験場等の圃場を含む
宅 地	233	1.4	公共住宅、住宅等
堤 防	334	2.0	総延長52km
防 災 林 地	505	3.0	松、ポプラ等
用 排 水 路	718	4.2	
河 川	991	5.8	残存湖、承水路の一部
大 潟 草 原 鳥獣保護区	39	0.2	鳥獣保護区
そ の 他	2,671	15.7	排水機場、緑地緑道等
合 計	17,011	100.0	

(大潟村税務会計課調 令和6年1月現在)

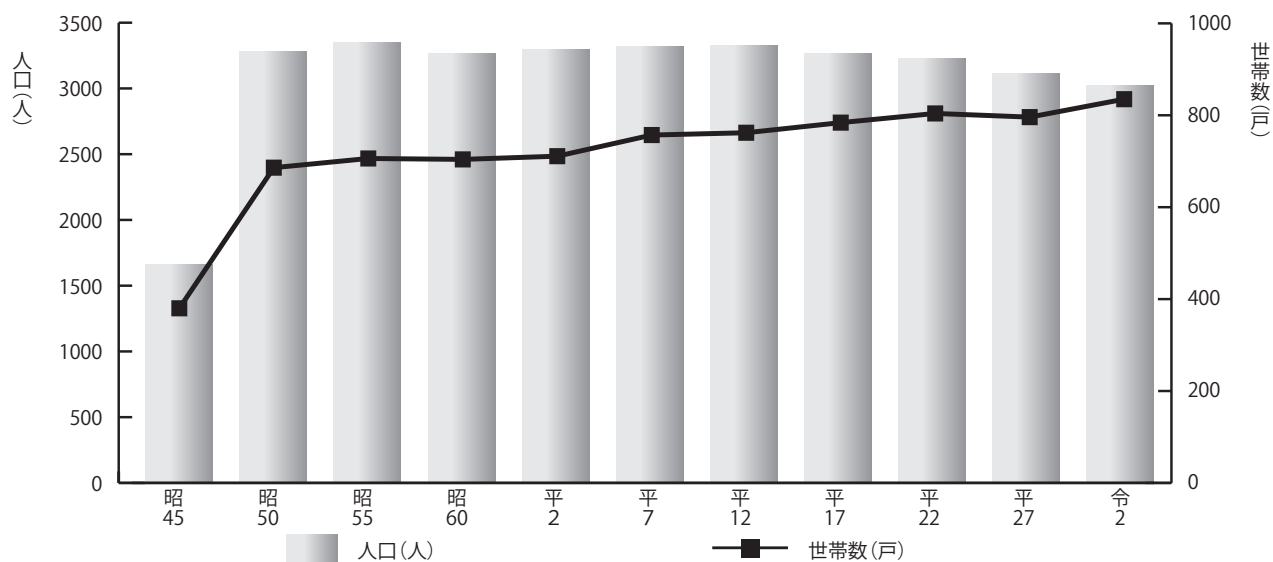
⑤人口推移の状況

(単位：人)

年 次	世帯数	人 口			1 世帯 あたり人口	1 kmあたり 人口密度
		総 数	男	女		
昭和45年(1970)	380	1,640	860	780	4.32	9.8
昭和50年(1975)	686	3,273	1,673	1,600	4.77	19.6
昭和55年(1980)	706	3,334	1,705	1,629	4.72	20.0
昭和60年(1985)	704	3,254	1,672	1,582	4.62	19.5
平成2年(1990)	711	3,286	1,708	1,578	4.62	19.3
平成7年(1995)	757	3,311	1,686	1,625	4.37	19.4
平成12年(2000)	762	3,323	1,673	1,650	4.36	19.5
平成17年(2005)	784	3,256	1,626	1,630	4.15	19.1
平成22年(2010)	804	3,218	1,599	1,619	4.00	18.9
平成27年(2015)	796	3,110	1,536	1,574	3.90	18.3
令和2年(2020)	835	3,011	1,500	1,511	3.61	17.7

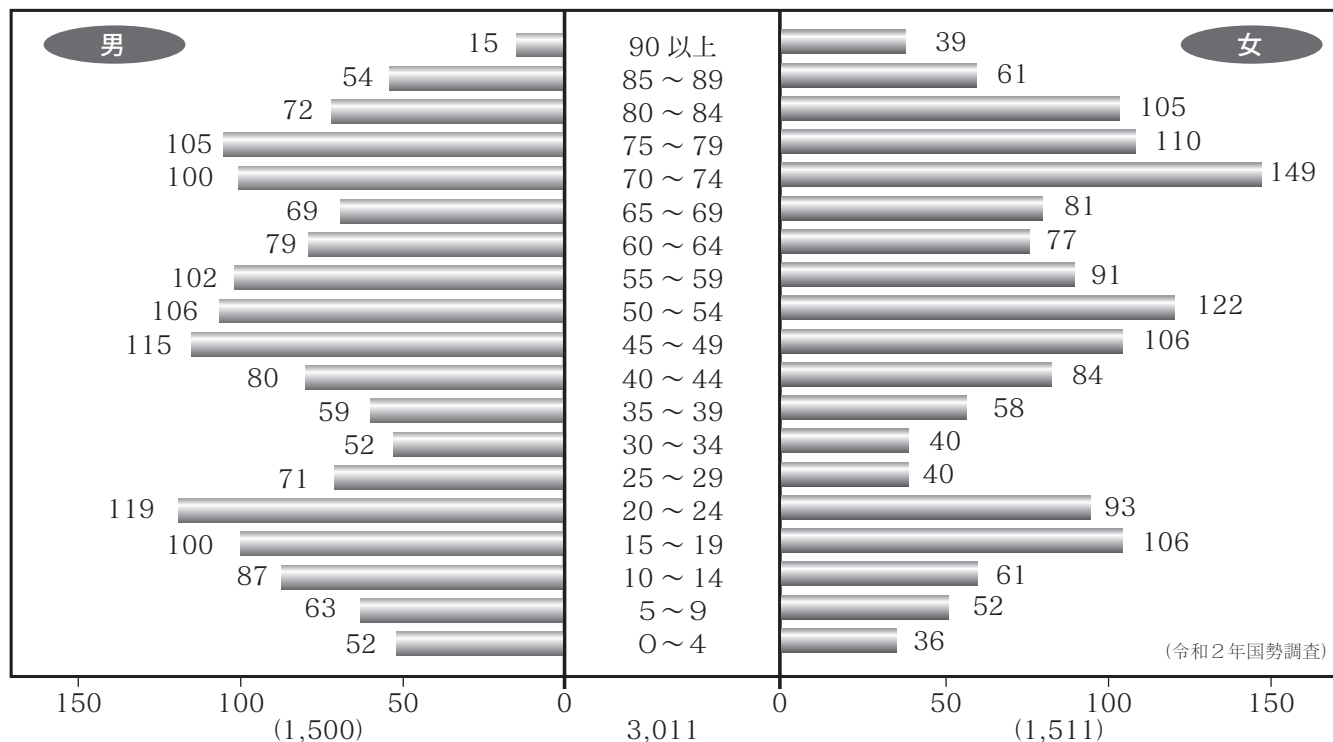
(国勢調査)

人口と世帯数



⑥年齢別人口構成図（令和 2 年(2020)）

（単位：人）



⑦人口動態の状況

（単位：人）

年 次	自 然 動 態			社 会 動 態			純増減
	出 生	死 亡	増 減	転 入	転 出	増 減	
平成20年(2008)	30	28	2	130	104	26	28
平成21年(2009)	23	26	-3	149	145	4	1
平成22年(2010)	25	23	2	139	139	0	2
平成23年(2011)	29	33	-4	131	189	-58	-62
平成24年(2012)	27	26	1	142	154	-12	-11
平成25年(2013)	18	25	-7	140	149	-9	-16
平成26年(2014)	21	35	-14	135	132	3	-11
平成27年(2015)	20	29	-9	122	151	-29	-38
平成28年(2016)	16	34	-18	138	151	-13	-31
平成29年(2017)	20	42	-22	187	167	20	-2
平成30年(2018)	15	36	-21	170	171	-1	-22
令和 元年(2019)	17	38	-21	154	150	4	-17
令和 2 年(2020)	16	34	-18	152	156	-4	-22
令和 3 年(2021)	13	44	-31	118	159	-41	-72
令和 4 年(2022)	9	52	-43	137	154	-17	-60

（住民基本台帳人口要覧）

⑧村の選挙人名簿登録者数

（単位：人）

投票区	男	女	合 計
大瀧村投票区	1,323	1,356	2,679

⑨産業別就業者数の状況

(単位：人)

就業の内訳 区分	総数	第一次産業	第二次産業		第三次産業														
		農業	建設業	製造業	電気・ガス・熱供給・水道業	情報通信業	運輸業、郵便業	卸売業、小売業	金融業、保険業	不動産業、物品賃貸業	学術研究、専門・技術サービス業	宿泊業、飲食サービス業	生活関連サービス業、娯楽業	教育、学習支援業	医療、福祉	複合サービス事業	サービス業(他に分類されないもの)	公務(他に分類されるものを除く)	分類不能、その他
昭和60年(1985)	1,741	1,488	6	4	1	—	4	40	4	1	—	—	—	—	—	—	131	62	—
平成2年(1990)	1,824	1,533	10	19	1	—	2	52	4	—	—	—	—	—	—	—	151	52	—
平成7年(1995)	1,987	1,577	9	10	2	—	8	132	13	2	—	—	—	—	—	—	188	46	—
平成12年(2000)	2,105	1,626	19	17	1	—	10	119	13	1	—	—	—	—	—	—	247	52	—
平成17年(2005)	2,069	1,612	7	19	4	—	4	88	10	1	—	45	—	73	47	33	74	45	7
平成22年(2010)	2,068	1,554	4	26	4	—	8	105	11	6	6	57	30	71	53	27	51	55	—
平成27年(2015)	2,015	1,552	5	26	3	—	5	100	11	2	6	60	20	48	60	23	37	56	1
令和2年(2020)	1,977	1,706	15	29	2	2	3	120	10	8	2	47	23	57	67	19	41	63	1

(国勢調査)

(2) 歴代村長・議長

①歴代村長

順位	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	嶋貫隆之助	昭和51.9.5	昭和53.9.4
	昭和51.9.5付、村設置に係わる特例法により任期2年		
2代	宮田 正尠	昭和53.9.5	昭和55.9.4
	昭和51.9.5付、村設置に係わる特例法により任期2年		
3代	宮田 正尠	昭和55.9.5	昭和59.9.4
4代	宮田 正尠	昭和59.9.5	昭和63.9.4
5代	宮田 正尠	昭和63.9.5	平成4.9.4
6代	宮田 正尠	平成4.9.5	平成8.9.4
7代	宮田 正尠	平成8.9.5	平成12.9.4
8代	黒瀬 喜多	平成12.9.5	平成16.9.4
9代	黒瀬 喜多	平成16.9.5	平成20.9.4
10代	高橋 浩人	平成20.9.5	平成24.9.4
11代	高橋 浩人	平成24.9.5	平成28.9.4
12代	高橋 浩人	平成28.9.5	令和2.9.4
13代	高橋 浩人	令和2.9.5	～現在

②歴代議長

順位	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	津島 信男	昭和51.9.5	昭和53.9.4
	昭和51.9.5付、村設置に係わる特例法により任期2年		
2代	佐々木悦雄	昭和53.9.5	昭和55.9.4
	昭和51.9.5付、村設置に係わる特例法により任期2年		
3代	佐々木悦雄	昭和55.9.5	昭和59.9.4
4代	石井 俊光	昭和59.9.5	昭和63.9.4
5代	高田 文男	昭和63.9.5	平成4.6.25
6代	佐藤 正一	平成4.6.25	平成4.9.4
7代	生田 敏勝	平成4.9.5	平成8.9.4
8代	生田 敏勝	平成8.9.5	平成12.9.4
9代	生田 敏勝	平成12.9.5	平成16.9.4
10代	伊藤 功正	平成16.9.5	平成20.9.4
11代	伊藤 功正	平成20.9.5	平成24.9.4
12代	阿部 文夫	平成24.9.5	平成28.9.4
13代	阿部 文夫	平成28.9.5	令和2.9.4
14代	丹野 敏彦	令和2.9.5	～現在

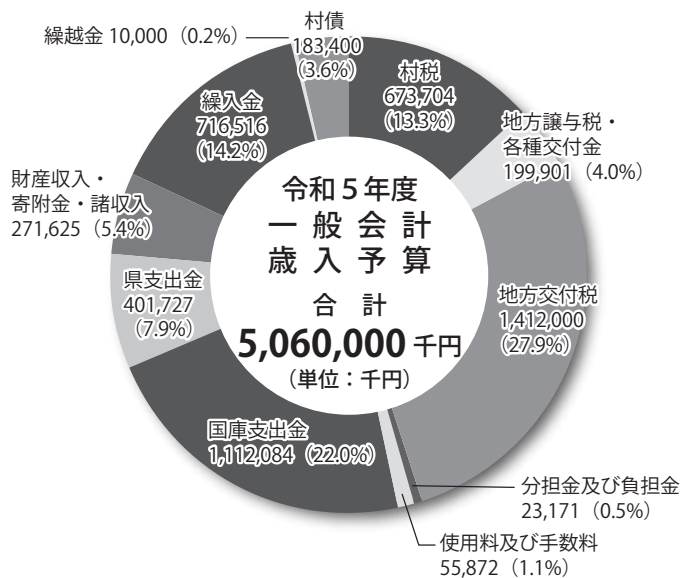
(3) 財 政

①当初予算額

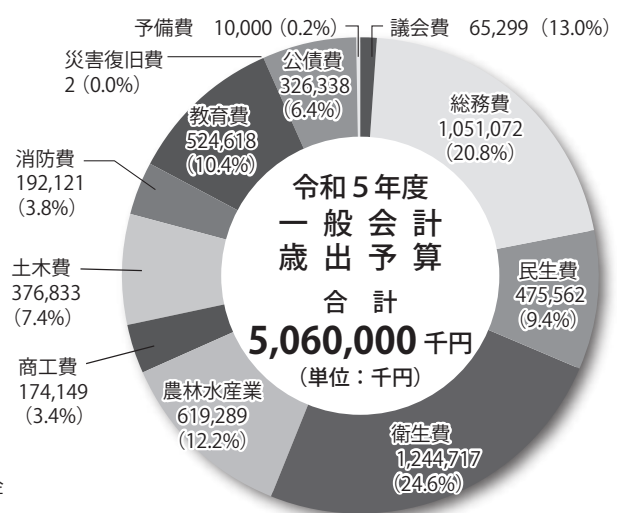
(単位：千円、%)

会 計 名	令和 5 年度	令和 4 年度	比較増減	増 減 率
一 般 会 計	5,060,000	3,620,000	1,440,000	39.80%
特 別 会 計	2,189,127	1,992,998	196,129	9.80%
診 療 所	62,430	59,576	2,854	4.80%
国民健康保険事業	1,020,002	989,147	30,855	3.10%
介護保険事業	336,113	331,119	4,994	1.50%
介護サービス事業	267,457	260,965	6,492	2.50%
後期高齢者医療	86,774	82,119	4,655	5.70%
水道事業	296,234	115,031	181,203	157.50%
公共下水道事業	120,117	155,041	-34,924	-22.50%
合 計	7,249,127	5,612,998	1,636,129	29.10%

令和 5 年度 一般会計歳入予算

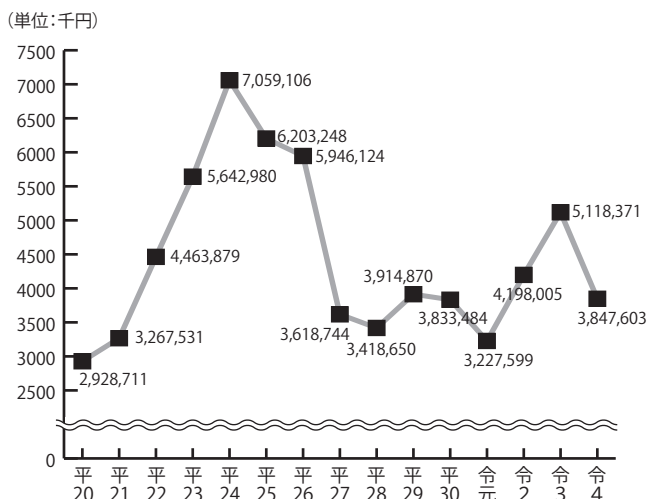


令和 5 年度 一般会計歳出予算

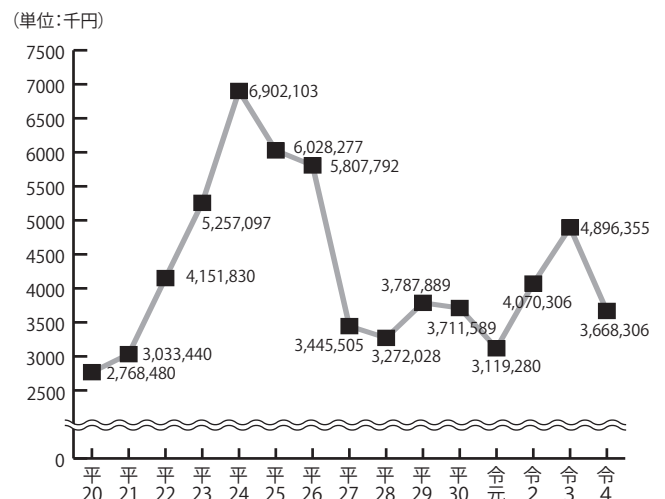


一般会計歳出の推移

一般会計 歳入決算



一般会計 歳出決算



②一般会計決算額の推移

【歳 入】

(単位：千円)

区 分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
村 税	786,873	736,362	680,545	724,211	739,923	748,689	704,303	727,192	748,955	739,901
地 方 譲 与 税	96,652	91,873	95,895	94,666	94,176	94,906	94,409	93,230	94,667	93,567
利子割交付金	1,685	1,318	1,275	1,029	1,263	1,087	549	550	405	204
配当割交付金	1,863	3,492	2,768	1,268	1,641	1,163	1,467	1,308	1,980	1,650
株式等譲渡所得割交付金	2,079	1,517	1,918	659	1,518	1,049	902	1,752	2,725	1,385
法人事業税交付金						－	－	1,203	3,535	5,138
地方消費税交付金	42,208	48,695	73,327	59,444	63,089	64,541	60,457	72,811	79,039	82,229
自動車取得税交付金	19,561	11,458	13,144	14,882	18,582	19,061	12,697	－	－	67
環境性能割交付金						－	1,723	5,055	4,872	5,824
地方特例交付金	499	743	716	473	526	620	12,281	2,880	3,474	1,343
地 方 交 付 税	1,503,085	1,309,880	1,355,910	1,340,572	1,284,546	1,237,747	1,248,780	1,300,940	1,488,170	1,466,592
交通安全対策特別交付金	1,326	1,160	1,221	1,086	1,068	987	939	1,200	1,130	878
分担金及び負担金	32,301	35,091	17,859	18,496	18,625	40,785	39,309	38,430	36,978	33,164
使用料及び手数料	43,298	42,567	54,230	53,754	52,588	63,180	59,193	57,248	55,852	63,832
国 庫 支 出 金	2,381,590	1,659,156	295,433	282,781	153,476	96,444	111,095	593,102	271,351	252,831
県 支 出 金	183,962	297,075	283,576	265,261	260,078	633,424	276,605	362,919	1,699,834	483,511
財 産 収 入	1,832	2,589	2,981	29,934	51,415	7,064	7,008	19,132	11,665	32,863
寄 附 金	45	1,409	1,125	702	14,782	27,627	97,525	260,763	172,640	138,742
繰 入 金	520,000	135,000	213,000	128,000	160,000	421,000	170,000	307,372	30,000	75,800
繰 越 金	157,003	174,971	138,331	173,239	146,622	126,980	121,894	108,319	127,698	222,016
諸 収 入	36,086	58,767	77,390	61,192	122,751	42,030	51,511	44,386	69,865	59,234
村 債	391,300	1,333,000	308,100	167,000	728,200	205,100	154,952	198,213	213,536	86,832
合 計	6,203,248	5,946,123	3,618,744	3,418,649	3,914,869	3,833,484	3,227,599	4,198,005	5,118,371	3,847,603

【歳 出】

(単位：千円)

区 分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
議 会 費	66,056	67,204	69,200	63,273	65,882	64,920	65,070	63,181	61,909	63,424
総 務 費	689,552	571,848	732,415	671,698	602,483	698,834	734,143	1,194,644	939,296	837,472
民 生 費	505,174	555,988	483,237	481,065	532,208	446,579	449,097	441,602	471,824	445,772
衛 生 費	295,212	270,067	213,377	209,477	196,986	178,930	194,233	234,166	216,588	221,182
農林水産業費	2,474,596	1,837,072	543,825	643,251	464,793	820,473	423,745	531,669	1,821,747	638,219
商 工 費	158,898	147,697	152,482	109,585	114,429	109,087	111,859	316,958	219,059	242,079
土 木 費	483,020	503,663	291,152	142,144	131,913	130,562	137,239	161,141	219,312	234,572
消 防 費	143,090	376,972	340,704	153,364	151,526	159,271	152,712	212,429	150,709	163,216
教 育 費	314,987	328,259	304,510	365,980	1,190,060	570,265	478,162	427,905	450,328	471,544
災 害 復 旧 費	40,512	0	0	0	0	0	0	0	0	7,754
公 債 費	857,180	1,149,022	314,603	432,191	337,609	532,668	373,020	486,611	345,583	343,072
合 計	6,028,277	5,807,792	3,445,505	3,272,028	3,787,889	3,711,589	3,119,280	4,070,306	4,896,355	3,668,306

(4) 生活環境

①村民センター利用状況 (単位：件、円)

年 次	件数	使用料
平成20年(2008)	966	163,490
平成21年(2009)	1,038	166,085
平成22年(2010)	953	159,080
平成23年(2011)	967	128,180
平成24年(2012)	957	99,740
平成25年(2013)	933	91,415
平成26年(2014)	931	97,240
平成27年(2015)	910	32,400
平成28年(2016)	901	33,140
平成29年(2017)	841	58,320
平成30年(2018)	858	94,652
令和元年(2019)	876	63,537
令和2年(2020)	876	293,610
令和3年(2021)	798	332,644
令和4年(2022)	651	215,914

(大潟村生活環境課調)

②水道の現況

給 水 区 域	集落地域
計 画 給 水 人 口	3,410 人
給 水 能 力	2,130 t
給 水 件 数	1,329 件 / 月
給 水 人 口	2,946 人
家庭で1人が1日に使う平均水量	246 L

(大潟村生活環境課調 令和5年3月31日現在)

③下水処理の現況

年 度	処理量 (m³)	年 度	処理量 (m³)
平成20年(2008)	547,148	平成28年(2016)	512,215
平成21年(2009)	553,125	平成29年(2017)	505,468
平成22年(2010)	547,364	平成30年(2018)	508,337
平成23年(2011)	532,141	令和元年(2019)	525,129
平成24年(2012)	538,741	令和2年(2020)	519,771
平成25年(2013)	545,508	令和3年(2021)	539,688
平成26年(2014)	527,264	令和4年(2022)	554,887
平成27年(2015)	517,547		

(大潟村生活環境課調)

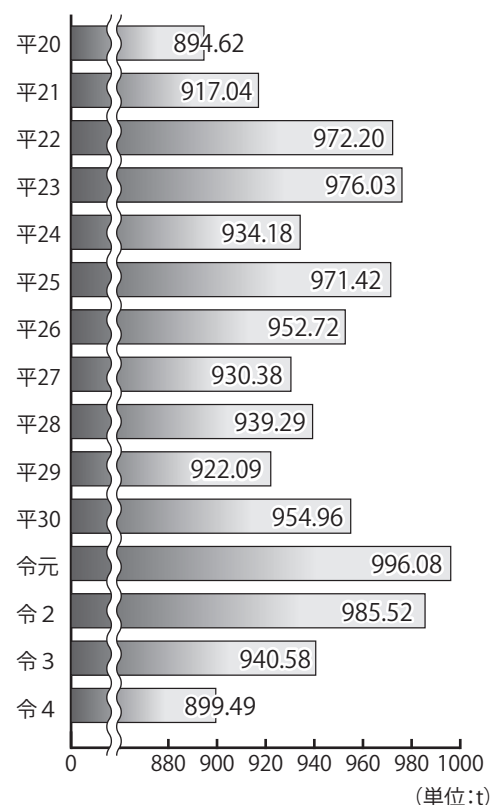
④八郎湖周辺清掃事務組合ごみ収集・処理状況 (単位：t)

年 度	大潟村	男鹿市	五城目町	八郎潟町	井川町
平成20年(2008)	894.62	11,182.85	2,675.97	1,590.59	1,503.35
平成21年(2009)	917.04	10,937.55	2,610.56	1,566.80	1,454.25
平成22年(2010)	972.20	10,889.60	2,553.99	1,493.44	1,487.85
平成23年(2011)	976.03	10,268.13	2,512.34	1,456.84	1,455.04
平成24年(2012)	934.18	10,529.06	2,567.76	1,495.57	1,559.20
平成25年(2013)	971.42	10,542.21	2,504.60	1,514.73	1,536.49
平成26年(2014)	952.72	10,361.94	2,467.86	1,539.37	1,509.46
平成27年(2015)	930.38	10,069.39	2,421.83	1,512.23	1,457.37
平成28年(2016)	939.29	9,689.70	2,365.29	1,457.41	1,413.53
平成29年(2017)	922.09	9,486.68	2,359.40	1,449.63	1,410.41
平成30年(2018)	954.96	9,314.67	2,325.97	1,449.88	1,421.44
令和元年(2019)	996.08	9,225.25	2,327.83	1,463.74	1,447.36
令和2年(2020)	985.52	9,107.02	2,284.28	1,447.56	1,447.34
令和3年(2021)	940.58	8,455.83	2,241.69	1,438.17	1,389.28
令和4年(2022)	899.49	8,382.71	2,242.19	1,417.78	1,384.43

※平成19年から八郎湖周辺クリーンセンター稼働

(大潟村生活環境課調)

大潟村のごみ収集・処理状況



⑤消防団員の構成

(単位：人)

団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員	計
1	2	3	3	5	9	27 (機能別消防団員 13 人を含む)	50

(大潟村生活環境課調 令和6年1月1日現在)

⑥消防施設

ポンプ自動車 (台)	小型ポンプ積載車 (台)	小型動力ポンプ (台)	貯 水 槽 (基)	消 火 栓 (基)
1	2	2	20	102

(大潟村生活環境課調 令和6年1月1日現在)

⑦出火原因別火災件数

(単位：件、千円)

年 次	の煙 低突 温貫 着火部	枯 草・ ごみ 焼き	燥 機 過 熱	肥 料 製 造 乾	ラ イ タ ー 取 扱 不 適	ら の 電 気 配 線 火 か	タ 電 気 口 過 熱	タ バ コ	練 炭 コ ン ロ	発 電 機	気 管 に ル 接 触 排	オ イ ル が 触 排	エ ン ジ ン 過 熱	油 に 引 火	調 査 中	不 明	被 害 額
平成20年(2008)								1									2
平成21年(2009)											1					1	110
平成22年(2010)																	0
平成23年(2011)		1				1							1	1			4,856
平成24年(2012)											1					2	37,958
平成25年(2013)		1							1								130
平成26年(2014)	1				1												13
平成27年(2015)						1					1			1			712
平成28年(2016)					1									1			2,111
平成29年(2017)																1	86
平成30年(2018)			1										1		1		5,431
令和元年(2019)																	0
令和2年(2020)																1	232
令和3年(2021)		1				2							1		2		4,006
令和4年(2022)						1					2		1				45,712

(大潟村生活環境課調)

⑧交通事故発生死傷者件数

(単位：件、人)

年 次	件 数	死 者	負傷者	年 次	件 数	死 者	負傷者
平成20年(2008)	20	0	28	平成28年(2016)	10	1	14
平成21年(2009)	15	1	15	平成29年(2017)	3	0	3
平成22年(2010)	8	0	8	平成30年(2018)	9	0	9
平成23年(2011)	9	2	9	令和元年(2019)	9	0	13
平成24年(2012)	11	0	16	令和2年(2020)	6	0	10
平成25年(2013)	8	2	9	令和3年(2021)	2	1	4
平成26年(2014)	9	0	10	令和4年(2022)	6	2	9
平成27年(2015)	3	0	3				

(大潟村生活環境課調)

(5) 産 業

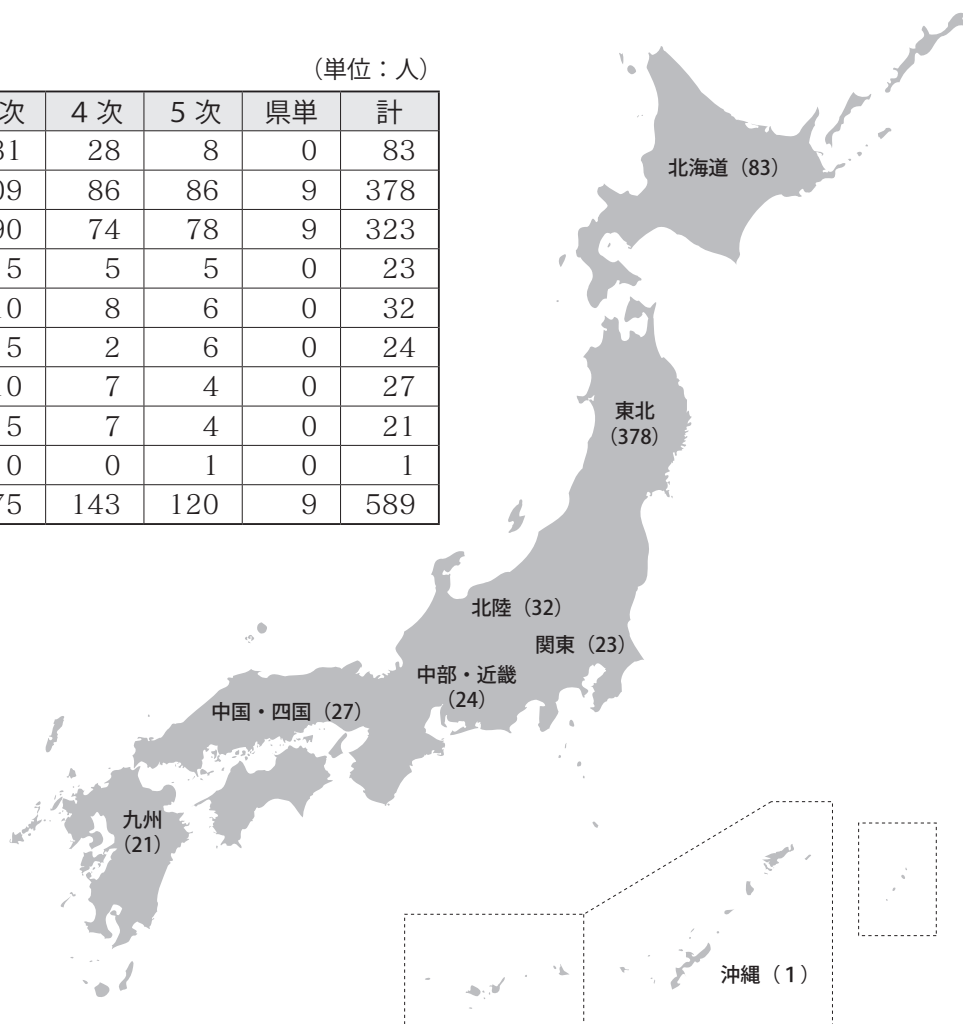
①入植年次と入植者数及び配分面積

入 植 年	区 分	入植者数 (人)	農地配分面積 (ha)	一戸あたりの 農地配分面積 (ha)
昭和42年(1967)	1 次	56	850.7	15.19
昭和43年(1968)	2 次	86	1310.5	15.24
昭和44年(1969)	3 次	175	2673.9	15.28
昭和45年(1970)	4 次	143	2183.3	15.27
昭和49年(1974)	5 次	120	1819.3	15.16
昭和53年(1978)	県 単	9	136.7	15.19
合 計		589	8974.4	15.24

②入植者の出身地

(単位：人)

地 域	1 次	2 次	3 次	4 次	5 次	県単	計
北 海 道	4	12	31	28	8	0	83
東 北	34	54	109	86	86	9	378
うち秋田県	28	44	90	74	78	9	323
関 東	3	5	5	5	5	0	23
北 陸	3	5	10	8	6	0	32
中 部・近 畿	7	4	5	2	6	0	24
中 国・四 国	2	4	10	7	4	0	27
九 州	3	2	5	7	4	0	21
沖 縄	0	0	0	0	1	0	1
計	56	86	175	143	120	9	589



③農家の構成状況

(単位：人)

年 次	農 家 数				農家世帯人員			農業従事者数			農業就業人口		
	専業	1種兼業	2種兼業	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
平成12年(2000)	335	199	3	537	1,278	1,285	2,563	951	890	1,841	878	836	1,714
平成17年(2005)	321	176	4	501	1,192	1,201	2,393	881	823	1,704	822	779	1,601
平成22年(2010)	310	152	19	481	1,157	1,134	2,291	852	787	1,639	802	726	1,528
平成27年(2015)	380	98	13	491	1,166	1,132	2,298	873	799	1,672	826	746	1,572
令和2年(2020)	—	—	—	410	893	831	1,724	—	—	—	—	—	—

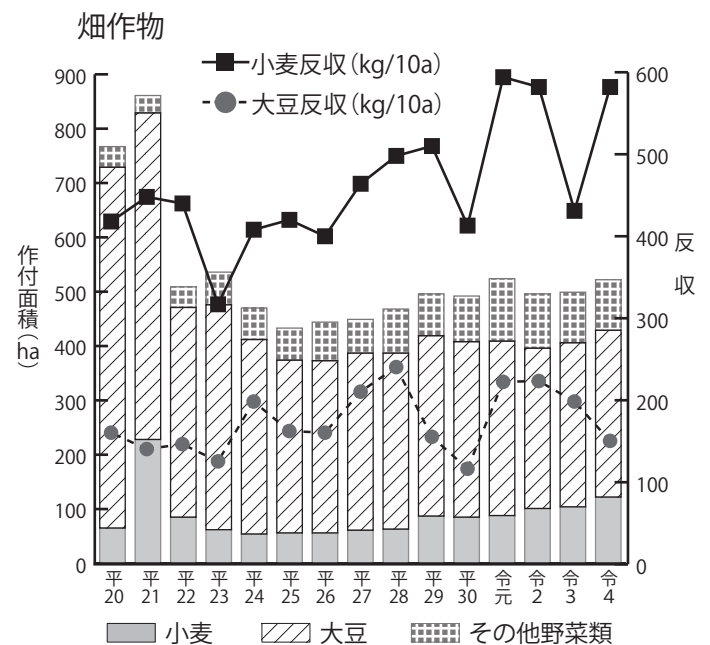
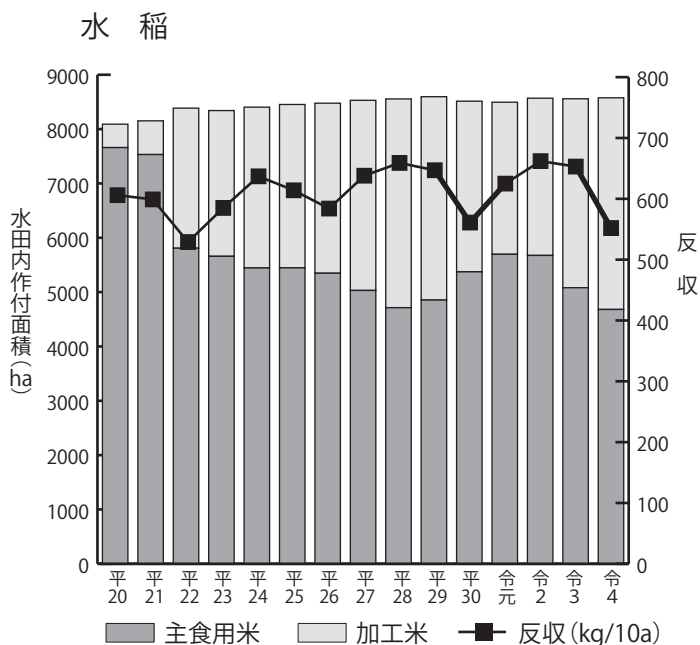
(農林業センサス)

④農業生産の状況（水田内作付面積と反収）

（単位：ha）

年 次		水 稻		畑作物				総 計
			主食用米		小 麦	大 豆	その他野菜類	
平成20年 (2008)	作付面積 (ha)	8,091	7,660	767	65	664	38	8,858
	反収 (kg/10a)	606	—	—	418	160	—	—
平成21年 (2009)	作付面積 (ha)	8,152	7,532	861	228	601	32	9,013
	反収 (kg/10a)	599	—	—	448	140	—	—
平成22年 (2010)	作付面積 (ha)	8,386	5,808	509	85	386	38	8,895
	反収 (kg/10a)	529	—	—	440	146	—	—
平成23年 (2011)	作付面積 (ha)	8,341	5,659	536	62	414	60	8,877
	反収 (kg/10a)	585	—	—	317	125	—	—
平成24年 (2012)	作付面積 (ha)	8,404	5,445	470	54	358	58	8,874
	反収 (kg/10a)	637	—	—	408	198	—	—
平成25年 (2013)	作付面積 (ha)	8,453	5,447	433	56	318	59	8,886
	反収 (kg/10a)	614	—	—	420	162	—	—
平成26年 (2014)	作付面積 (ha)	8,477	5,348	444	56	317	71	8,921
	反収 (kg/10a)	584	—	—	400	160	—	—
平成27年 (2015)	作付面積 (ha)	8,530	5,031	449	61	326	62	8,979
	反収 (kg/10a)	638	—	—	464	210	—	—
平成28年 (2016)	作付面積 (ha)	8,555	4,714	468	63	324	81	9,023
	反収 (kg/10a)	659	—	—	498	240	—	—
平成29年 (2017)	作付面積 (ha)	8,596	4,854	496	87	332	77	9,092
	反収 (kg/10a)	647	—	—	510	155	—	—
平成30年 (2018)	作付面積 (ha)	8,514	5,373	492	85	323	84	9,006
	反収 (kg/10a)	561	—	—	413	116	—	—
令和元年 (2019)	作付面積 (ha)	8,495	5,696	524	88	321	115	9,019
	反収 (kg/10a)	625	—	—	594	222	—	—
令和2年 (2020)	作付面積 (ha)	8,569	5,675	496	101	295	100	9,065
	反収 (kg/10a)	662	—	—	582	223	—	—
令和3年 (2021)	作付面積 (ha)	8,558	5,081	499	104	302	93	9,057
	反収 (kg/10a)	653	—	—	431	198	—	—
令和4年 (2022)	作付面積 (ha)	8,576	4,681	522	122	307	93	9,098
	反収 (kg/10a)	552	—	—	582	150	—	—

（J A大潟村営農支援課調、大潟村産業振興課調）



(6) 教育文化

1. 学校教育

①大潟保育園 園児数の推移

(単位：人)

年次	性別\組	0・1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
平成21年 (2009)	男	11	15	7			33
	女	3	10	7			20
	計	14	25	14	—	—	53
平成22年 (2010)	男	6	17	16			39
	女	3	10	11			24
	計	9	27	27	—	—	63
平成23年 (2011)	男	7	12	22			41
	女	7	8	12			27
	計	14	20	34	—	—	68
平成24年 (2012)	男	8	14	14			36
	女	12	8	9			29
	計	20	22	23	—	—	65
平成25年 (2013)	男	3	12	14			29
	女	9	13	9			31
	計	12	25	23	—	—	60
平成26年 (2014)	男	8	10	13			31
	女	6	13	13			32
	計	14	23	26	—	—	63
平成27年 (2015)	男	6	15				21
	女	3	9				12
	計	9	24	—	—	—	33
平成28年 (2016)	男	2	10				12
	女	4	7				11
	計	6	17	—	—	—	23
平成29年 (2017)	男	9	7				16
	女	4	7				11
	計	13	14	—	—	—	27

(大潟村教育委員会調 各年5月1日現在)

②大潟幼稚園 園児数の推移

(単位：人)

年次	性別\組	3歳児	4歳児	5歳児	合計
平成21年 (2009)	男		20	21	41
	女		18	11	29
	計	—	38	32	70
平成22年 (2010)	男		9	20	29
	女		10	18	28
	計	—	19	38	57
平成23年 (2011)	男		18	10	28
	女		16	10	26
	計	—	34	20	54
平成24年 (2012)	男		22	17	39
	女		13	16	29
	計	—	35	33	68
平成25年 (2013)	男		17	22	39
	女		12	13	25
	計	—	29	35	64
平成26年 (2014)	男		14	17	31
	女		8	13	21
	計	—	22	30	52
平成27年 (2015)	男	10	15	14	39
	女	16	15	8	39
	計	26	30	22	78
平成28年 (2016)	男	18	10	15	43
	女	10	17	16	43
	計	28	27	31	86
平成29年 (2017)	男	13	20	11	44
	女	8	10	16	34
	計	21	30	27	78

(大潟村教育委員会調 各年5月1日現在)

③大潟こども園 園児数の推移

※平成30年度より、保育園と幼稚園が幼保連携型こども園となる。

保育利用者数

(単位：人)

年次	性別\組	0・1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
平成30年 (2018)	男	10	11	2	8	16	47
	女	6	7	2	1	7	23
	計	16	18	4	9	23	70
令和元年 (2019)	男	8	11	12	3	9	43
	女	5	6	7	3	2	23
	計	13	17	19	6	11	66
令和2年 (2020)	男	6	8	11	12	2	39
	女	5	4	6	7	4	26
	計	11	12	17	19	6	65
令和3年 (2021)	男	3	8	6	11	13	41
	女	3	6	6	4	7	26
	計	6	14	12	15	20	67
令和4年 (2022)	男	5	7	10	8	12	42
	女	8	6	8	4	6	32
	計	13	13	18	12	18	74
令和5年 (2023)	男	3	7	7	10	8	35
	女	3	8	6	8	4	29
	計	6	15	13	18	12	64

(大潟村教育委員会調 各年5月1日現在)

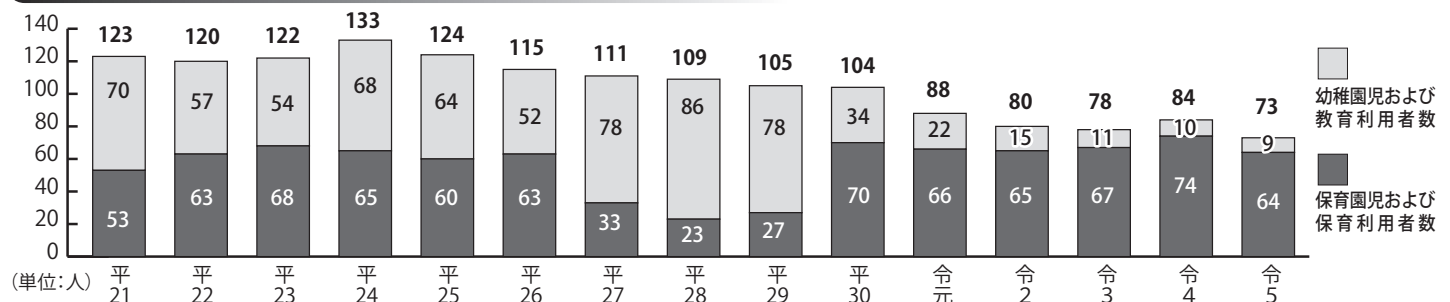
教育利用者数

(単位：人)

年次	性別\組	3歳児	4歳児	5歳児	合計
平成30年 (2018)	男	6	6	6	18
	女	7	6	3	16
	計	13	12	9	34
令和元年 (2019)	男	1	5	5	11
	女	0	6	5	11
	計	1	11	10	22
令和2年 (2020)	男	1	1	6	8
	女	2	0	5	7
	計	3	1	11	15
令和3年 (2021)	男	4	1	1	6
	女	2	3	0	5
	計	6	4	1	11
令和4年 (2022)	男	0	3	1	4
	女	0	4	2	6
	計	0	7	3	10
令和5年 (2023)	男	1	0	3	4
	女	1	0	4	5
	計	2	0	7	9

(大潟村教育委員会調 各年5月1日現在)

園児数



(大潟村教育委員会調 各年5月1日現在)

④大潟小学校・児童数の推移

(単位：人)

年次	性別\学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
平成21年 (2009)	男	15	14	15	28	16	24	112
	女	19	22	16	10	20	18	105
	計	34	36	31	38	36	42	217
平成22年 (2010)	男	22	15	14	15	27	16	109
	女	11	18	22	16	10	20	97
	計	33	33	36	31	37	36	206
平成23年 (2011)	男	20	22	15	15	15	27	114
	女	18	11	18	23	16	10	96
	計	38	33	33	38	31	37	210
平成24年 (2012)	男	9	20	22	15	15	15	96
	女	11	18	12	18	23	16	98
	計	20	38	34	33	38	31	194
平成25年 (2013)	男	17	9	20	22	15	15	98
	女	15	11	19	12	18	23	98
	計	32	20	39	34	33	38	196
平成26年 (2014)	男	22	17	9	20	22	15	105
	女	13	14	11	19	12	18	87
	計	35	31	20	39	34	33	192
平成27年 (2015)	男	16	22	17	9	21	22	107
	女	13	12	13	11	19	12	80
	計	29	34	30	20	40	34	187
平成28年 (2016)	男	13	17	21	18	9	21	99
	女	8	13	12	13	11	19	76
	計	21	30	33	31	20	40	175
平成29年 (2017)	男	15	13	17	21	18	9	93
	女	16	10	13	12	14	9	74
	計	31	23	30	33	32	18	167
平成30年 (2018)	男	11	14	14	17	22	19	97
	女	15	17	10	14	12	14	82
	計	26	31	24	31	34	33	179
令和元年 (2019)	男	22	11	15	14	17	22	101
	女	10	15	16	10	14	12	77
	計	32	26	31	24	31	34	178
令和2年 (2020)	男	13	21	11	15	14	16	90
	女	7	11	14	16	9	14	71
	計	20	32	25	31	23	30	161
令和3年 (2021)	男	8	13	21	11	15	14	82
	女	8	7	11	14	16	9	65
	計	16	20	32	25	31	23	147
令和4年 (2022)	男	14	8	13	21	11	15	82
	女	7	8	7	10	14	16	62
	計	21	16	20	31	25	31	144
令和5年 (2023)	男	12	14	8	13	21	11	79
	女	10	7	8	7	10	14	56
	計	22	21	16	20	31	25	135

(大潟村教育委員会調 各年5月1日現在)

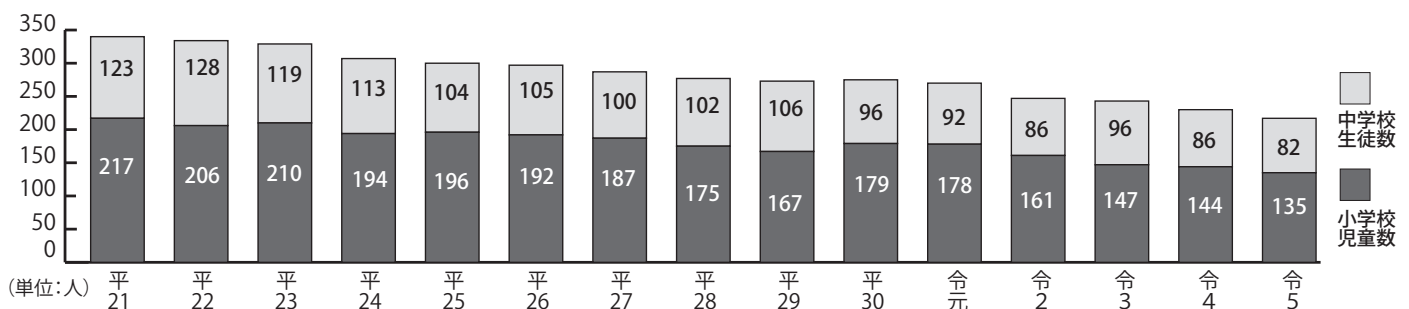
⑤大潟中学校・生徒数の推移

(単位：人)

年次	性別\学年	1年	2年	3年	合計
平成21年 (2009)	男	21	20	18	59
	女	22	25	17	64
	計	43	45	35	123
平成22年 (2010)	男	23	21	20	64
	女	17	22	25	64
	計	40	43	45	128
平成23年 (2011)	男	16	23	21	60
	女	20	17	22	59
	計	36	40	43	119
平成24年 (2012)	男	27	16	23	66
	女	10	20	17	47
	計	37	36	40	113
平成25年 (2013)	男	15	27	16	58
	女	16	10	20	46
	計	31	37	36	104
平成26年 (2014)	男	14	15	27	56
	女	23	16	10	49
	計	37	31	37	105
平成27年 (2015)	男	15	14	15	44
	女	17	23	16	56
	計	32	37	31	100
平成28年 (2016)	男	22	15	14	51
	女	12	17	22	51
	計	34	32	36	102
平成29年 (2017)	男	21	22	14	57
	女	20	12	17	49
	計	41	34	31	106
平成30年 (2018)	男	11	21	22	54
	女	8	21	13	42
	計	19	42	35	96
令和元年 (2019)	男	19	11	21	51
	女	13	7	21	41
	計	32	18	42	92
令和2年 (2020)	男	23	19	12	54
	女	11	13	8	32
	計	34	32	20	86
令和3年 (2021)	男	16	23	19	58
	女	14	11	13	38
	計	30	34	32	96
令和4年 (2022)	男	14	16	22	52
	女	9	14	11	34
	計	23	30	33	86
令和5年 (2023)	男	15	14	15	44
	女	15	9	14	38
	計	30	23	29	82

(大潟村教育委員会調 各年5月1日現在)

大潟小学校・中学校 児童生徒数



2. 生涯学習

①大潟村公民館・大潟村村民テニスコート・大潟村民野球場・大潟村村民体育館利用状況

(単位：人)

年 度	大潟村公民館 利用者合計	大潟村村民テニスコート 利用者合計	大潟村民野球場 利用者合計	大潟村村民体育館 利用者合計
平成20年(2008)	13,497	1,044	4,955	22,583
平成21年(2009)	10,353	901	5,086	19,684
平成22年(2010)	11,230	835	4,961	21,110
平成23年(2011)	10,243	931	4,410	21,518
平成24年(2012)	10,127	844	5,195	21,746
平成25年(2013)	9,492	784	5,404	21,662
平成26年(2014)	11,286	843	6,012	23,124
平成27年(2015)	12,135	852	4,740	21,697
平成28年(2016)	12,608	805	4,094	18,285
平成29年(2017)	12,020	412	3,279	19,180
平成30年(2018)	8,449	365	5,365	23,138
令和元年(2019)	10,130	490	4,401	21,328
令和2年(2020)	7,409	189	2,345	16,577
令和3年(2021)	7,031	426	2,716	15,220
令和4年(2022)	7,515	796	2,525	17,979

(大潟村教育委員会調)

②大潟村B&G海洋センター・大潟村多目的運動広場・大潟村多目的グラウンド(サッカー場)・大潟村干拓博物館利用状況

(単位：人)

年 度	大潟村B & G海洋センター (開館期間：6月～9月) 利用者合計	大潟村多目的運動広場 (利用期間：4月～12月) 利用者合計	大潟村多目的グラウンド (サッカー場) 利用者合計	大潟村干拓博物館 利用者合計
平成20年(2008)	6,613	37,322	2,362	25,362
平成21年(2009)	5,757	35,377	1,520	29,391
平成22年(2010)	6,660	33,196	1,644	28,813
平成23年(2011)	6,670	32,708	1,405	22,785
平成24年(2012)	6,178	29,115	0	24,491
平成25年(2013)	5,825	25,801	4,644	22,904
平成26年(2014)	6,154	24,701	3,270	26,328
平成27年(2015)	4,856	25,983	3,279	22,578
平成28年(2016)	4,795	21,528	2,071	20,578
平成29年(2017)	4,526	22,532	2,693	19,354
平成30年(2018)	4,001	20,254	2,955	23,253
令和元年(2019)	4,524	20,191	1,830	19,660
令和2年(2020)	1,625	16,966	2,206	6,951
令和3年(2021)	3,972	16,826	3,245	9,058
令和4年(2022)	3,201	17,225	1,833	9,681

(大潟村教育委員会調)

